

---

# Multi LABELIST V5

## 操作ガイド

### プリセット登録・発行

株式会社サトー

2020年4月30日

---

## はじめに

この度は、「Multi LABELIST V5」(以下 MLV5)をお求めいただきありがとうございます。Multi LABELIST V5 は、様々なラベル・タグを作成・発行出来るアプリケーションです。本マニュアルでは MLV5 をご理解いただくために ML プリセットの利用方法を説明しております。

## ご注意

- 本ソフトウェアの著作権は、株式会社サトーにあります。
  - 本ソフトウェアおよび本マニュアルの一部または全部を弊社の許可なく複写・複製することは、その形態を問わず禁じます。
  - 本ソフトウェアおよび本マニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
  - 本ソフトウェアおよび本マニュアルを運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
  - 本マニュアルの内容は、訂正・改善のため予告なく変更することがあります。
  - 本マニュアルの内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- 
- SATO、Multi LABELIST は、サトーホールディングス株式会社の登録商標または商標です。
  - Microsoft、Windows は、米国マイクロソフト社の登録商標です。
  - Adobe、Adobe Reader は、アドビシステム社の登録商標です。
  - その他記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

# 目次

はじめに.....	2
ご注意.....	2
目次.....	3
<b>第1章 プリセット登録.....</b>	<b>5</b>
1-1.プリセットデータを登録する.....	6
■プリセットデータを登録する.....	6
■複数のデータを手入力する.....	9
■データをファイルから入力する.....	10
■入力内容をチェックする.....	12
1-2.発行画面を設定する.....	13
■検索キーを設定する.....	13
■発行時の変更を制限する（非表示・入力不可）.....	15
<b>第2章 プリセット発行.....</b>	<b>16</b>
2-1.プリセットデータで発行する.....	17
■プリセットデータで発行する.....	17
■複数のデータでまとめて発行する.....	20
■ファイルにデータを保存する.....	22
■ファイルからデータを呼び出す.....	23
■発行履歴に「呼び出しキー」を出力する.....	25
2-2.発行画面を設定する.....	26
■フォントを変更する.....	26
■絞込み表示のタイミングを変更する.....	28
■日時データを置き換える.....	30
■入力内容をチェックする.....	31
■入力項目の列幅を変更する.....	33
<b>第3章 プリセットデータ移行.....</b>	<b>34</b>
3-1.プリセットデータを移行する.....	35
■プリセットデータを移行する.....	35
3-2.プリセットデータのバックアップを取る.....	36
■プリセット発行で利用しているレイアウトを確認する.....	36
■プリセットデータのバックアップを取る（データの保存）.....	37
3-3.プリセットデータを移行先に配置、登録する.....	39
■プリセットデータを移行先に配置する（データの復元）.....	39
■プリセットデータを登録する.....	39
<b>第4章 MLV4からのコンバート.....</b>	<b>41</b>

4-1.プリセットデータをコンバートする.....	42
■プリセットデータを確認する.....	42
■プリセットデータをコンバートする.....	42

# 第1章

# プリセット 登録

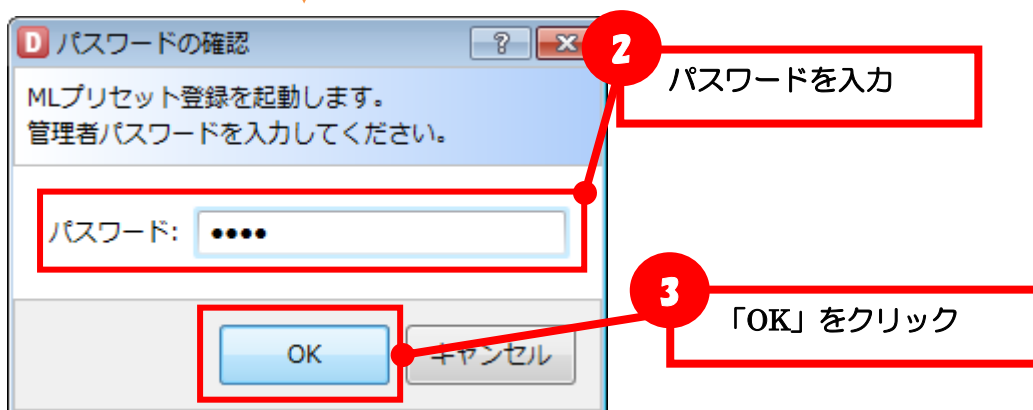
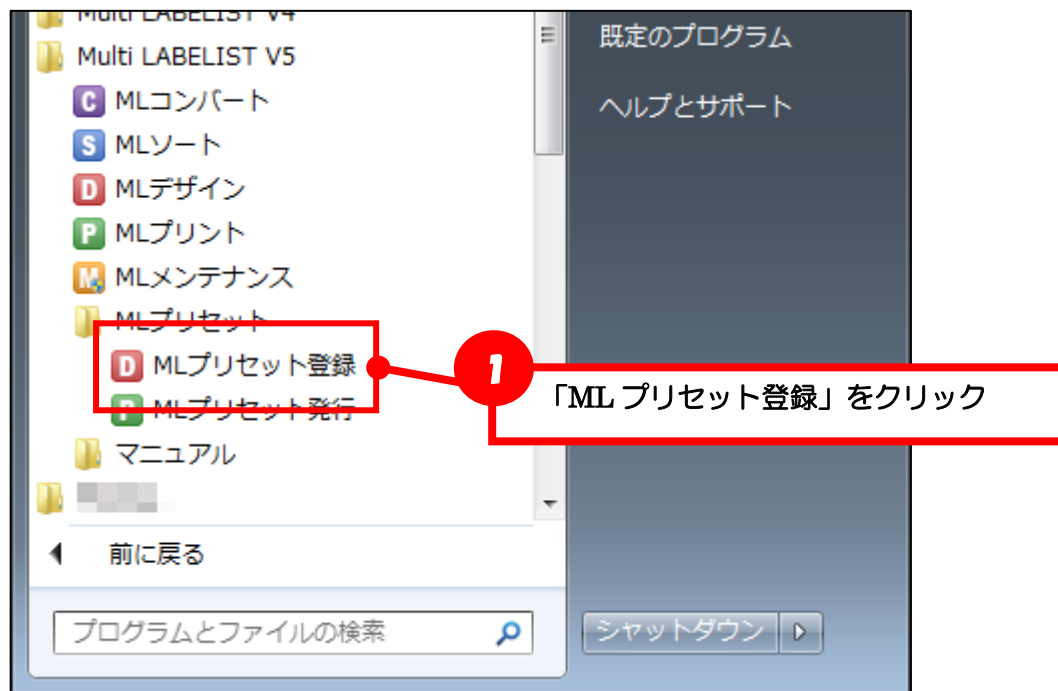
## 1-1

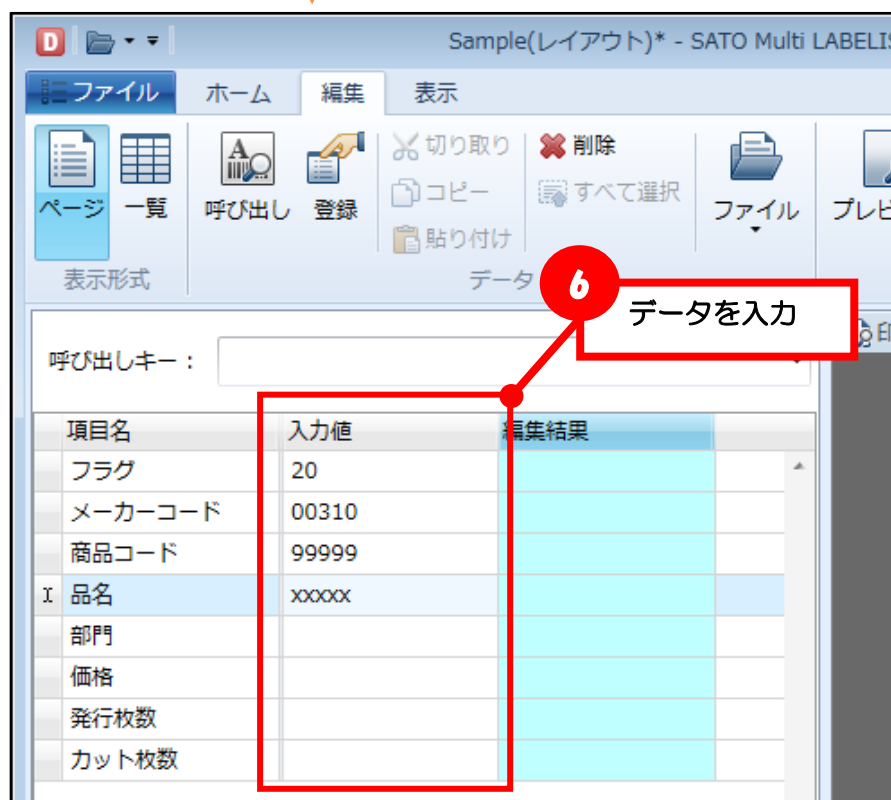
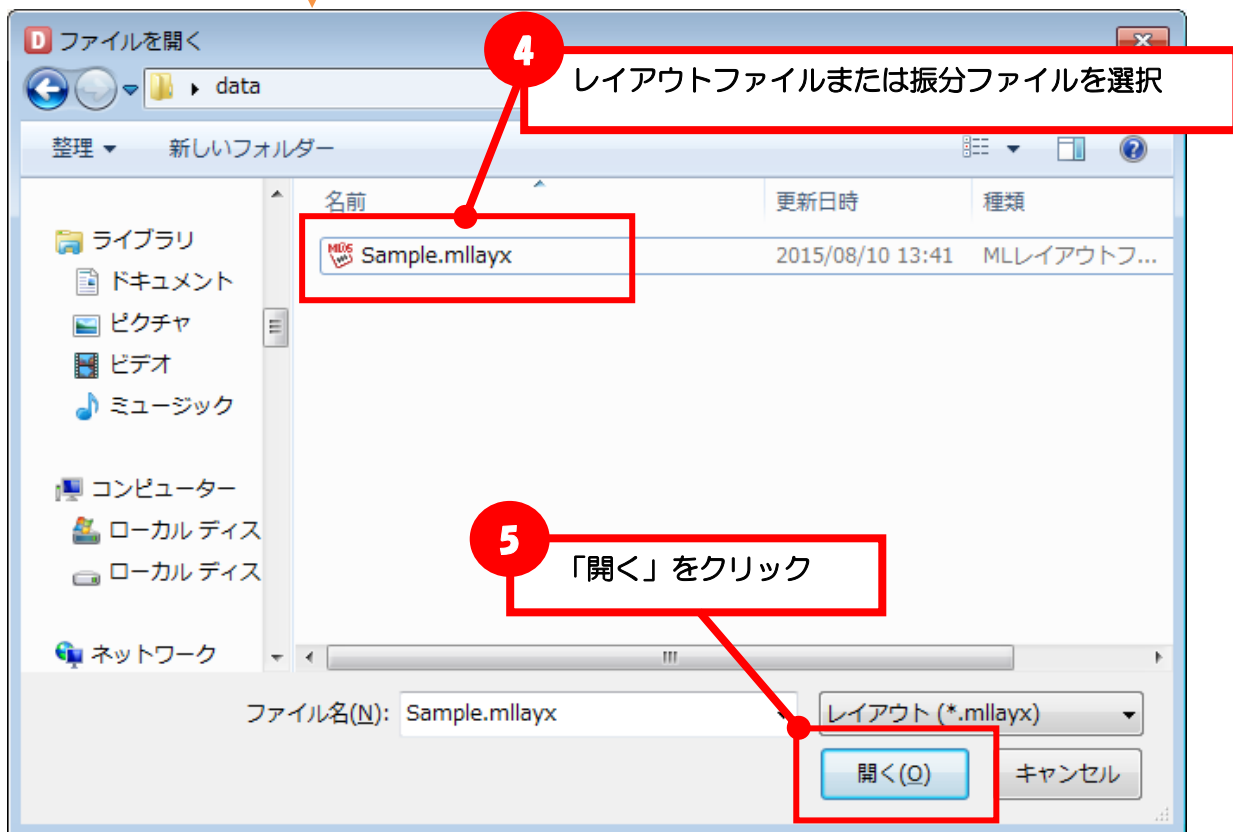
## プリセットデータを登録する

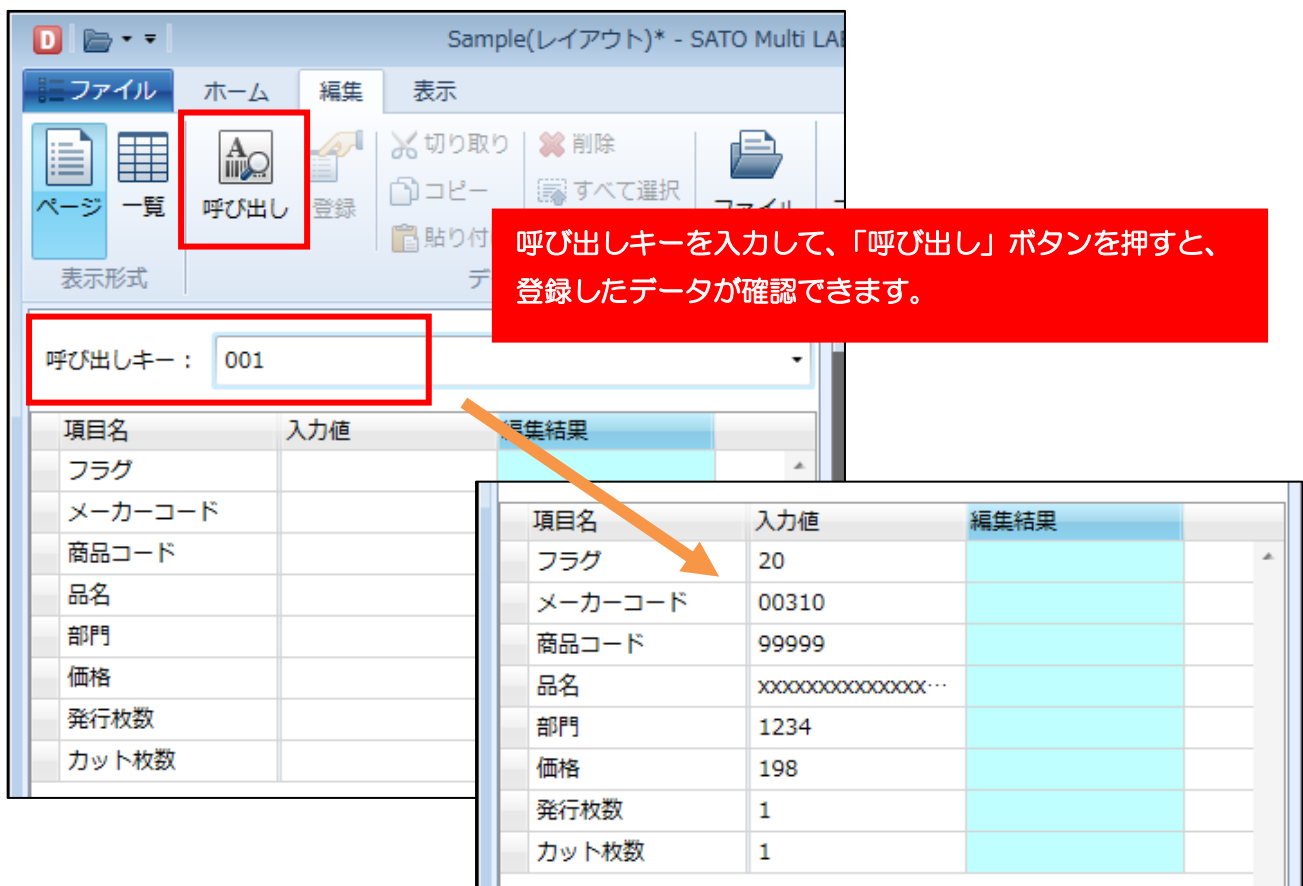
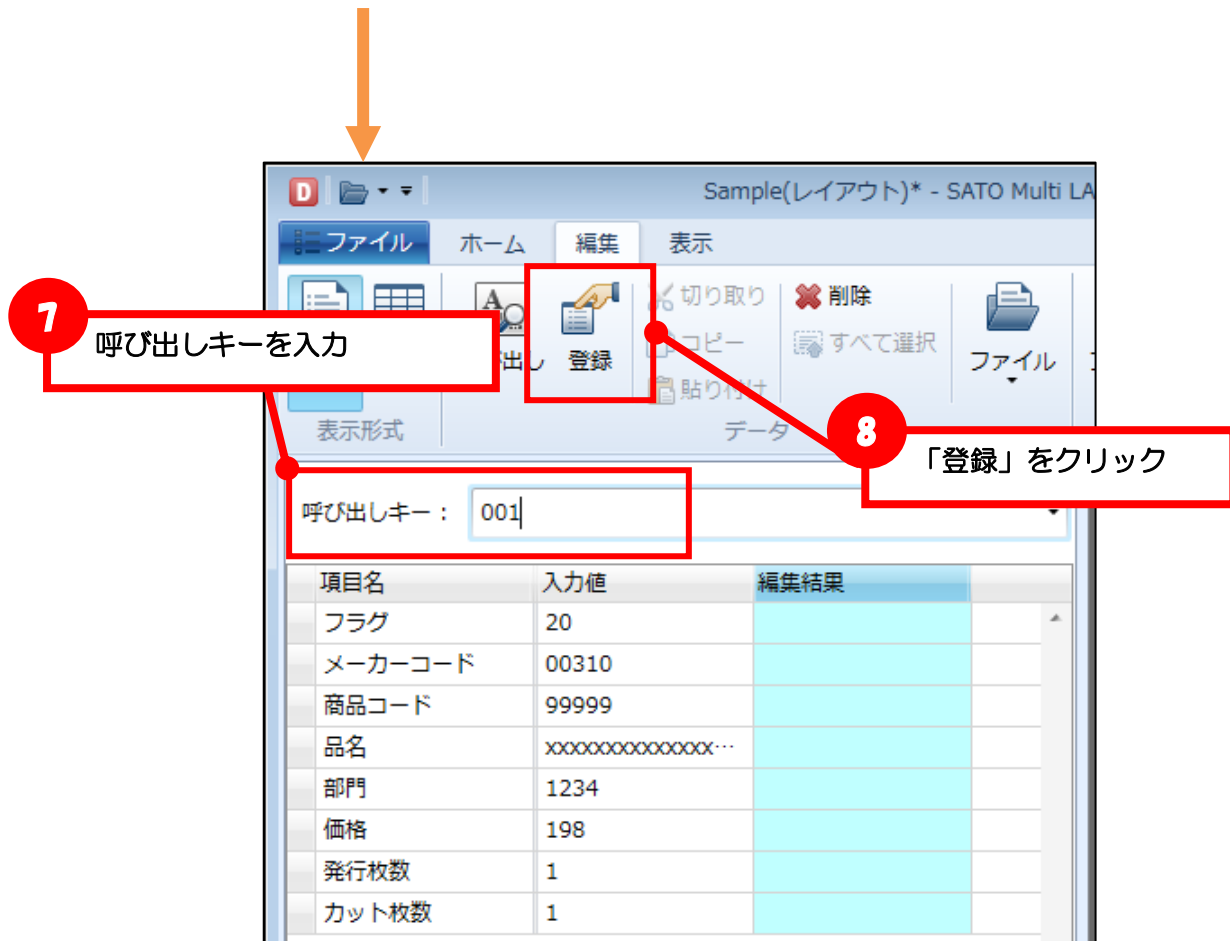
■プリセット発行 ■複数データ

## ■プリセットデータを登録する

あらかじめ決められたデータ（プリセットデータ）を、キーとなる文字列（呼び出しキー）に紐付けて登録します。「呼び出しキー」は、プリセット発行でデータを呼び出す際に必須となる重要な項目です。重複しないようなユニークな文字列を設定してください。









## ■複数のデータを手入力する

「編集」をクリック

「一覧」をクリック

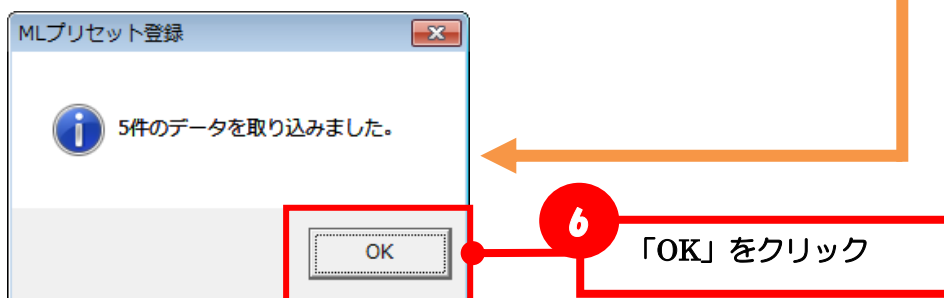
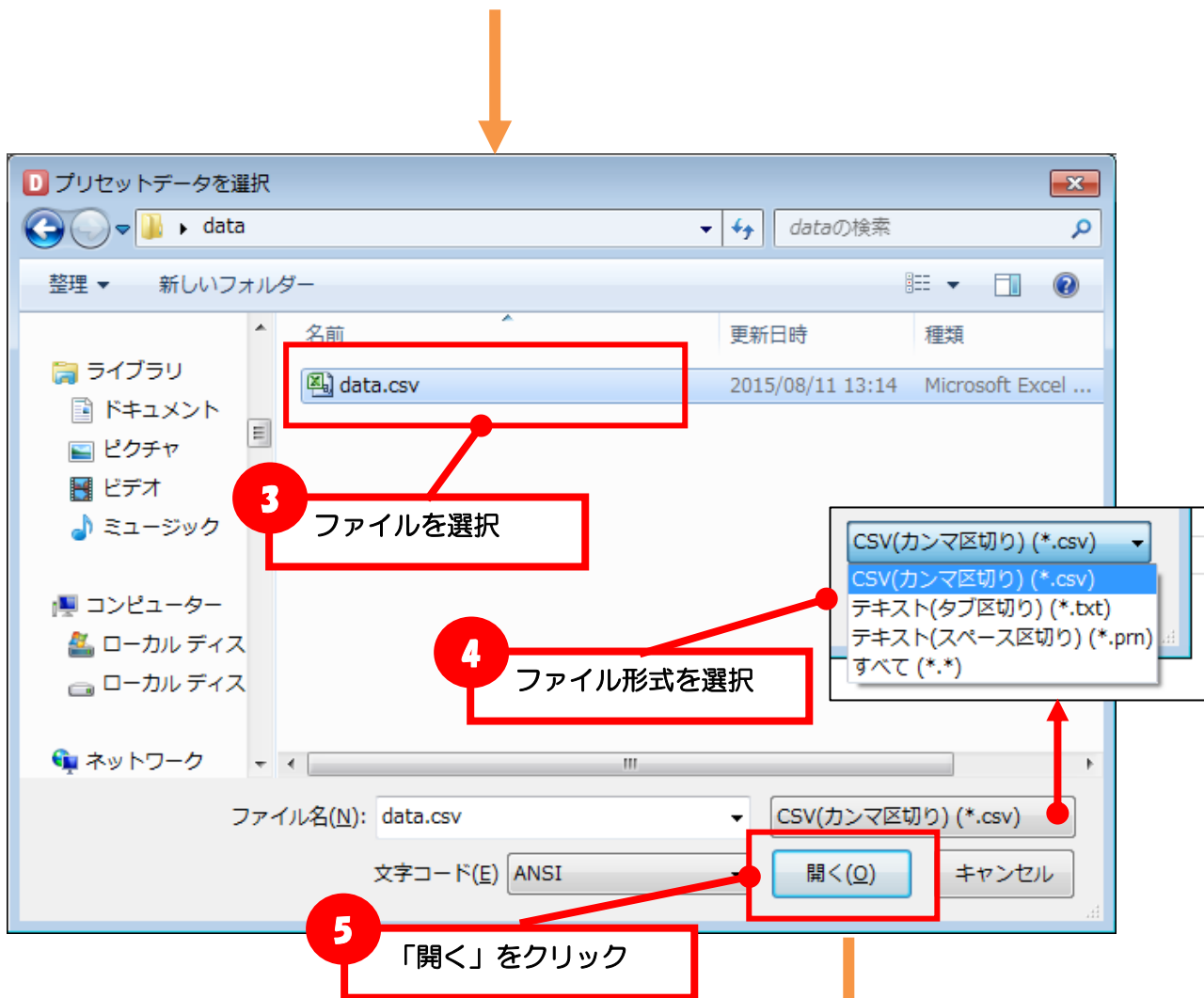
No.	呼び出しキー	フラグ	メーカーコード	商品コード	品名	部門	価格	発行枚数	カット枚数
1	001	20	00310	99999	xxxxxxxxxxxxxxxxx...	1234	198	1	1
2	002	20	00310	11111	xxxxxxxxxxxxxxxxx...	5678	398	1	1
3	003	20	00310	55555	xxxxxxxxxxxxxxxxx...	9012	298	1	1
*									

一覧画面でデータの登録ができます。  
行を選択して、切り取りやコピー、貼り付けの操作も可能です。

### 【注意】カット枚数の制限事項

「カット枚数」機能はサトープリンタレイアウトのみ有効です。  
カラープリンタレイアウトをご利用時はカット枚数機能は使えませんので、ご注意ください。

## ■データをファイルから入力する



↓

取り込んだファイルと同じ値がプリセットデータに反映されます。

No.	呼び出しキー	フラグ	メーカーコード	商品コード	品名	部門	価格	発行枚数	カット枚数
1	001	20	00310	99999	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	1234	198	1	1
2	002	20	00310	11111	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	5678	398	1	1
3	003	20	00310	55555	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	9012	298	1	1
4	004	20	00310	54321	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	3456	598	1	1
5	005	20	00310	12345	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	7890	298	1	1

data.csv - メモ帳

ファイル(E) 編集(E) 書式(O) 表示(Y) ヘルプ(H)

```
001,20,00310,99999,xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx,1234,198,1,1
002,20,00310,11111,xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx,5678,398,1,1
003,20,00310,55555,xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx,9012,298,1,1
004,20,00310,54321,xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx,3456,598,1,1
005,20,00310,12345,xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx,7890,298,1,1
```

### 【確認】ファイル形式の設定

取り込み時に変更できるファイル形式に加えて、ファイルメニューのオプションでは任意の区切り文字やタイトル行の除外、括弧文字の削除が設定可能です。

**D オプション**

プリセットデータの取り込み、出力時のファイルの形式を設定します。

表示設定

ファイル設定

発行設定

ファイル形式

ファイル形式:  区切り文字:

ファイルの1行目のデータを取り込まない(L)

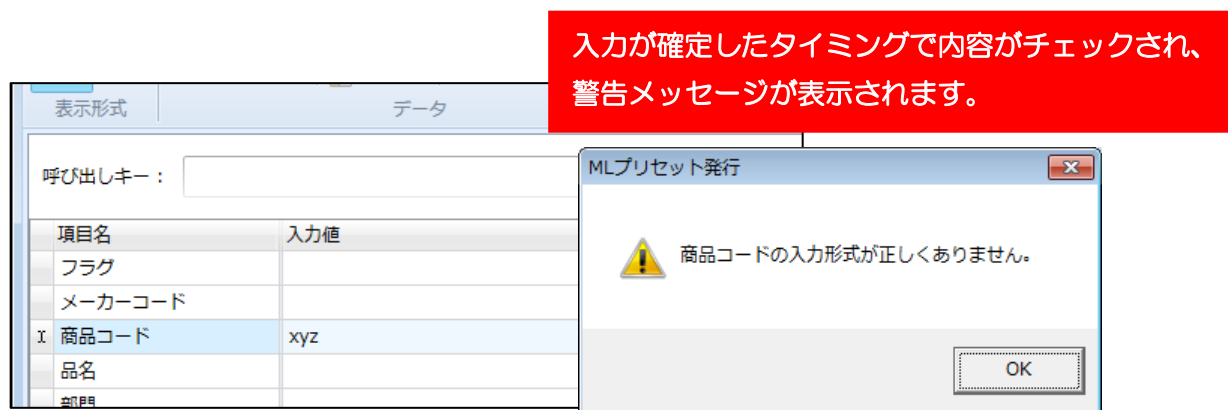
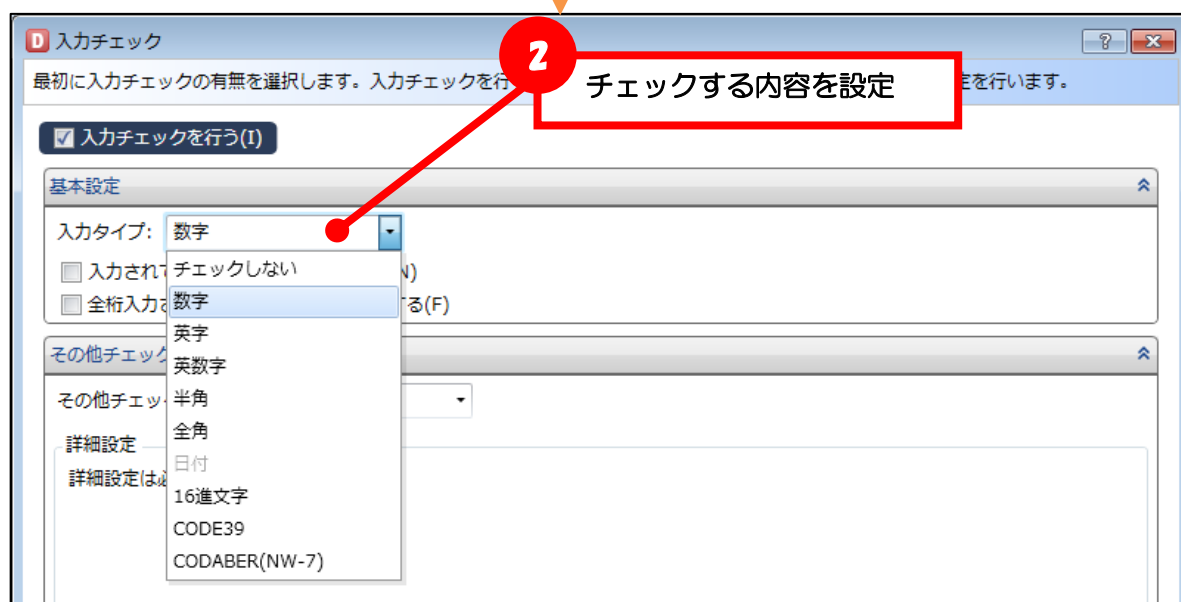
括弧文字

括弧文字:  削除する(E) 括弧文字:

OK キャンセル

## ■入力内容をチェックする

プリセットの対象となるレイアウトファイル・振分ファイルの入力チェックを設定することで、登録時にプリセットデータの入力内容をチェックすることができます。



## 1-2

## 発行画面を設定する

■プリセット発行 ■複数データ

## ■検索キーを設定する

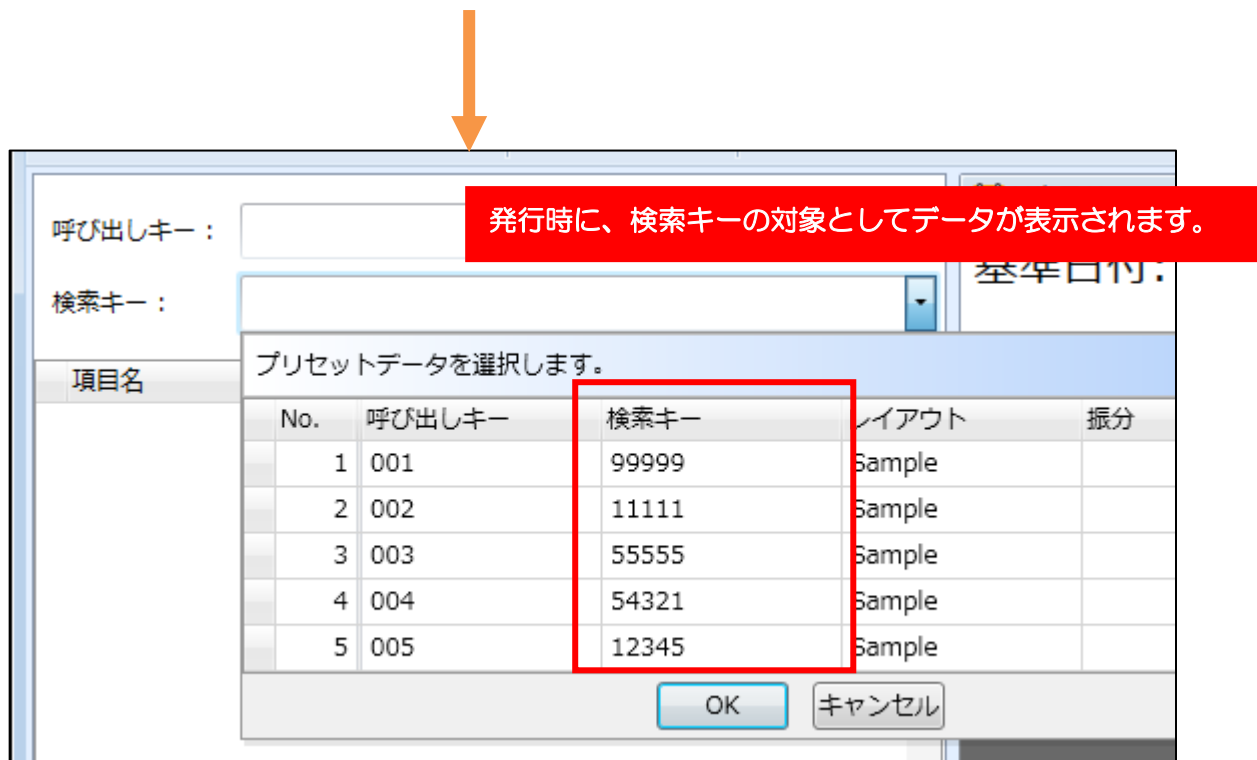
呼び出しキーに加えて、発行時に特定の入力項目に登録されている文字列で、データの検索・絞込みができます。設定出来る入力項目は1つのファイルで1つの入力項目のみです。



呼び出しキー:

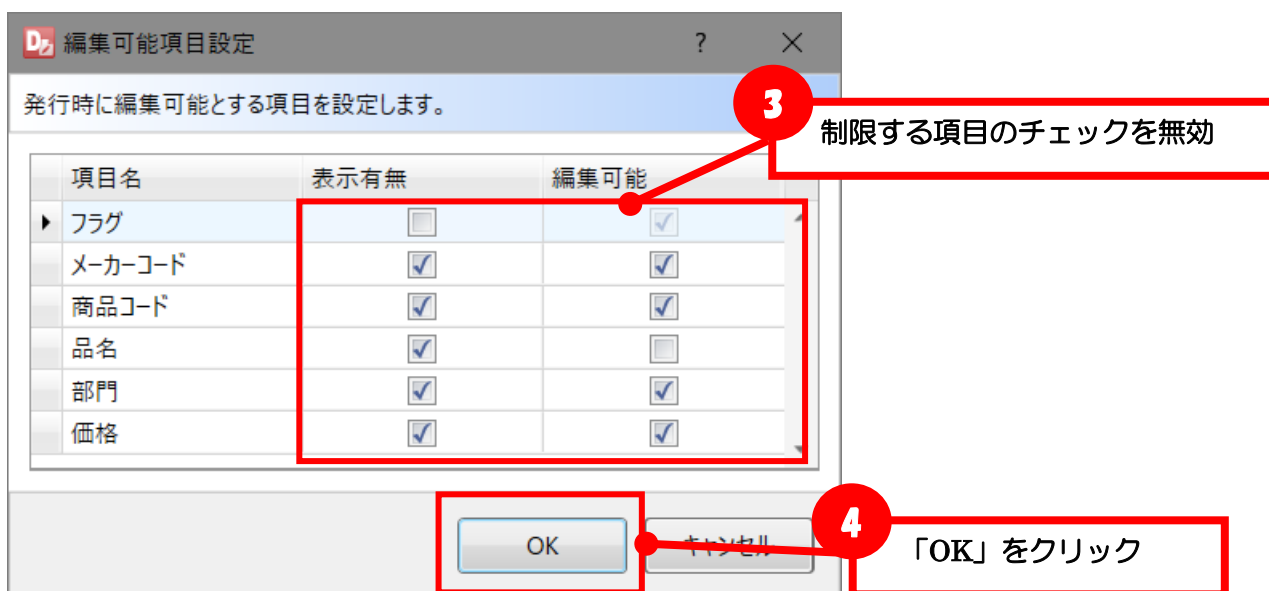
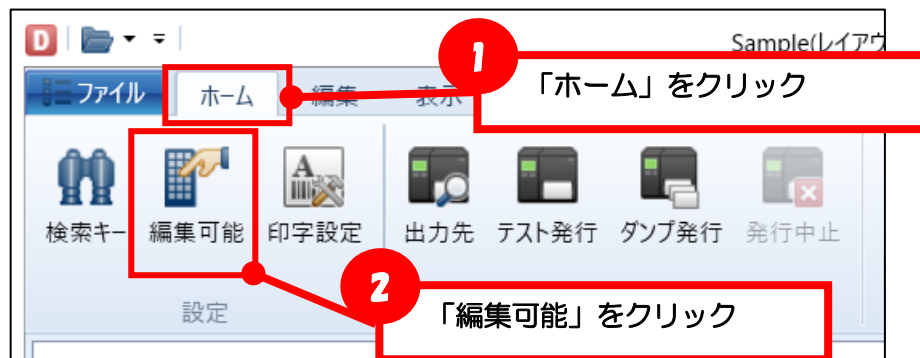
項目名	入力値	編集
フラグ	20	
メーカーコード	00310	
商品コード[検索キー]	99999	
品名	XXXXXXXXXXXXXXXXXX...	
部門	1234	
価格	198	
発行枚数	1	
カット枚数	1	

設定した入力項目に「[検索キー]」と表示されます。



### ■発行時の変更を制限する（非表示・入力不可）

プリセットデータは、発行時に呼び出した後は自由に値を変更することが可能です。商品名や商品コードなど誤って変更されることを防ぐために、表示や編集の可否を設定できます。



制限した項目は、プリセット発行時に非表示や編集不可になります。  
例では「フラグ」が非表示、品名が編集不可になっています。

項目名	入力値	編
▶ フラグ	20	
メーカーコード	00310	
商品コード	99999	
品名	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	
部門	1234	
価格	198	
発行枚数	1	
カット枚数	1	

項目名	入力値	編
メーカーコード	00310	
商品コード	99999	
▶ 品名	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	
部門	1234	
価格	198	
発行枚数	1	
カット枚数	1	

## 第2章

# プリセット 発行

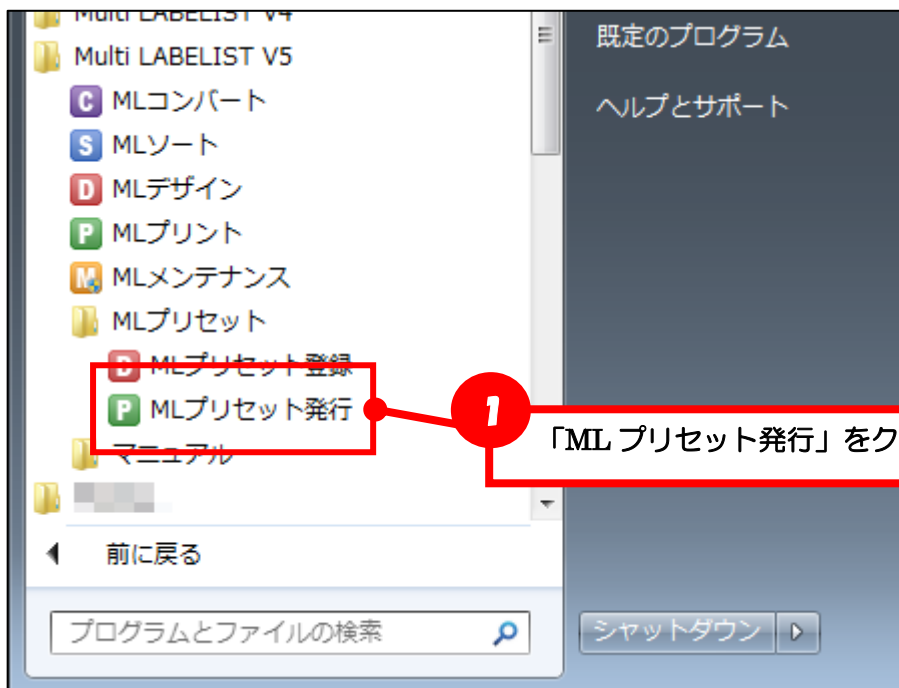


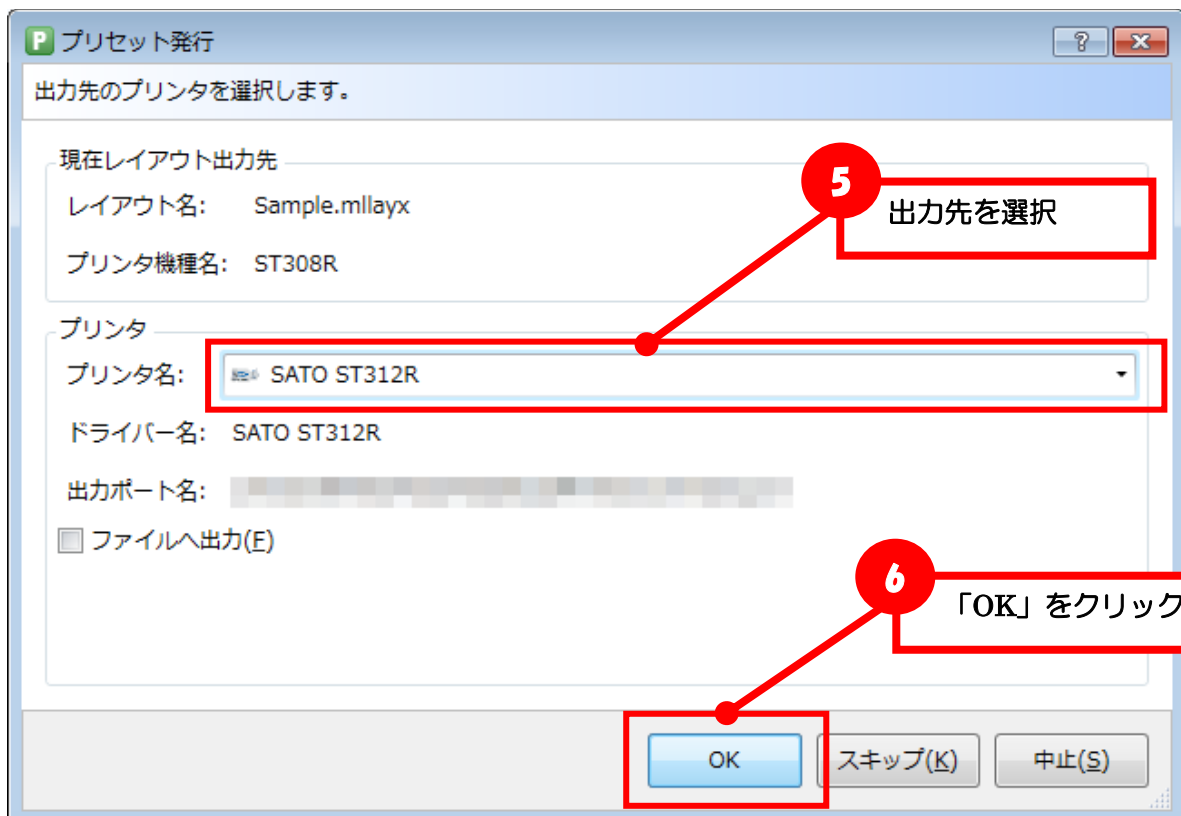
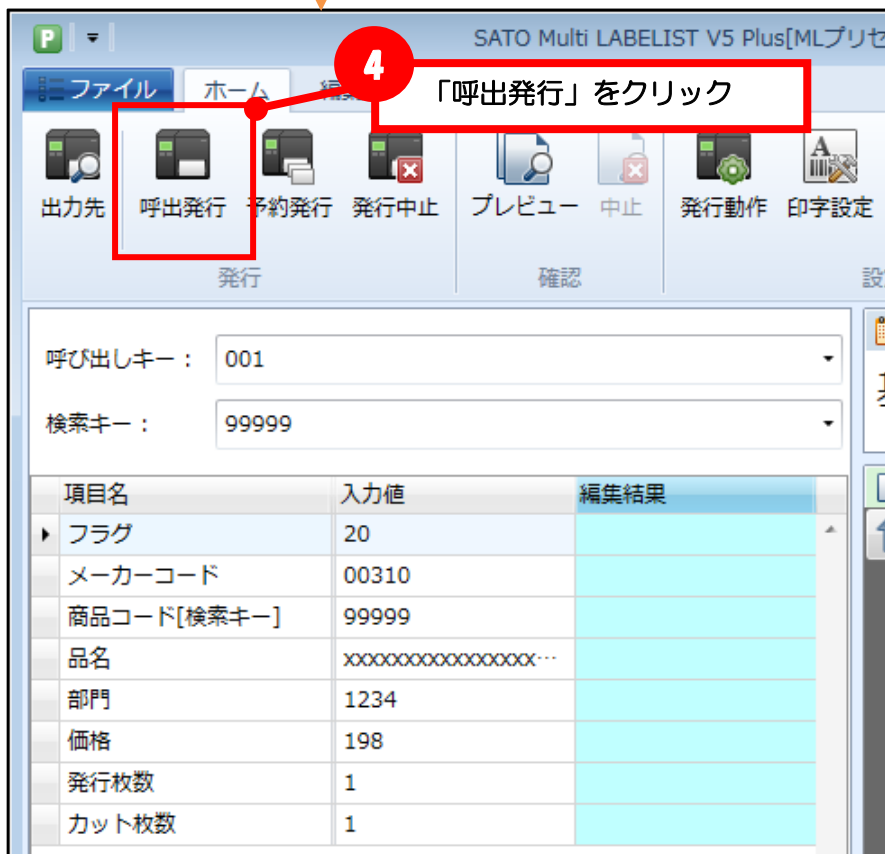
## 2-1

## プリセットデータで発行する

■プリセット発行 ■予約発行

## ■プリセットデータで発行する



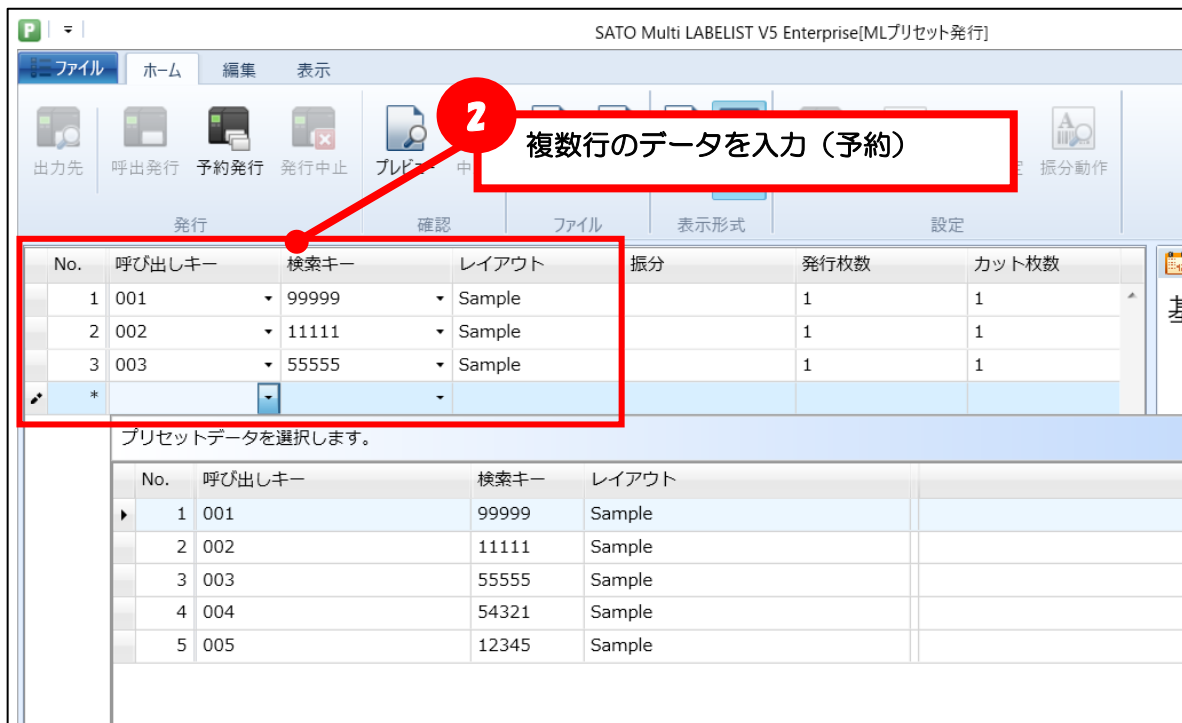
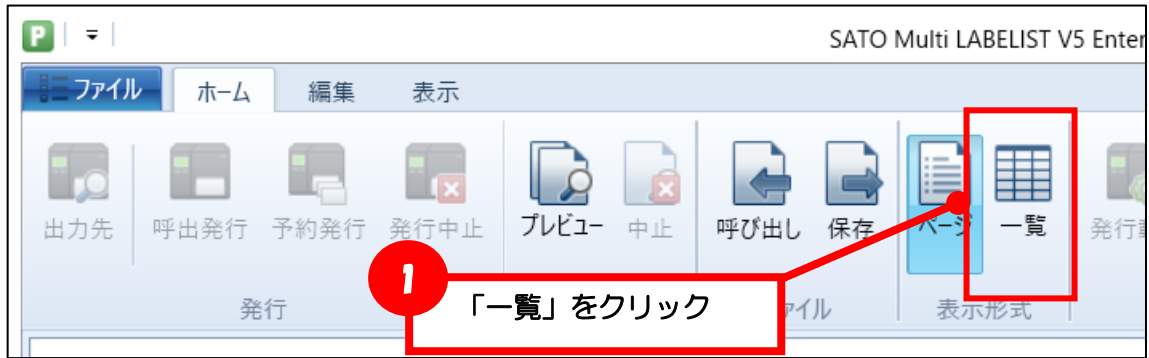


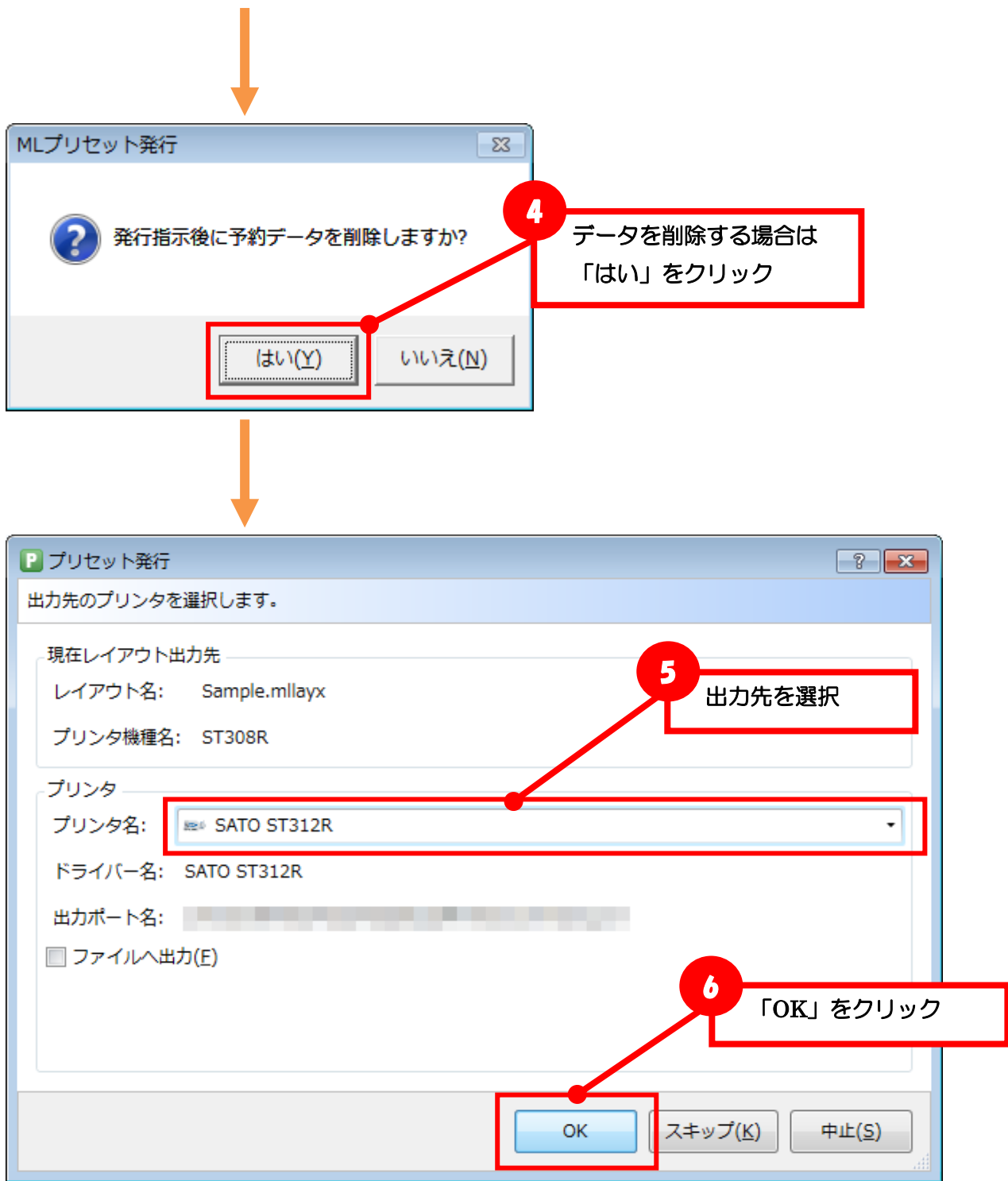


呼び出したプリセットデータで発行されます。

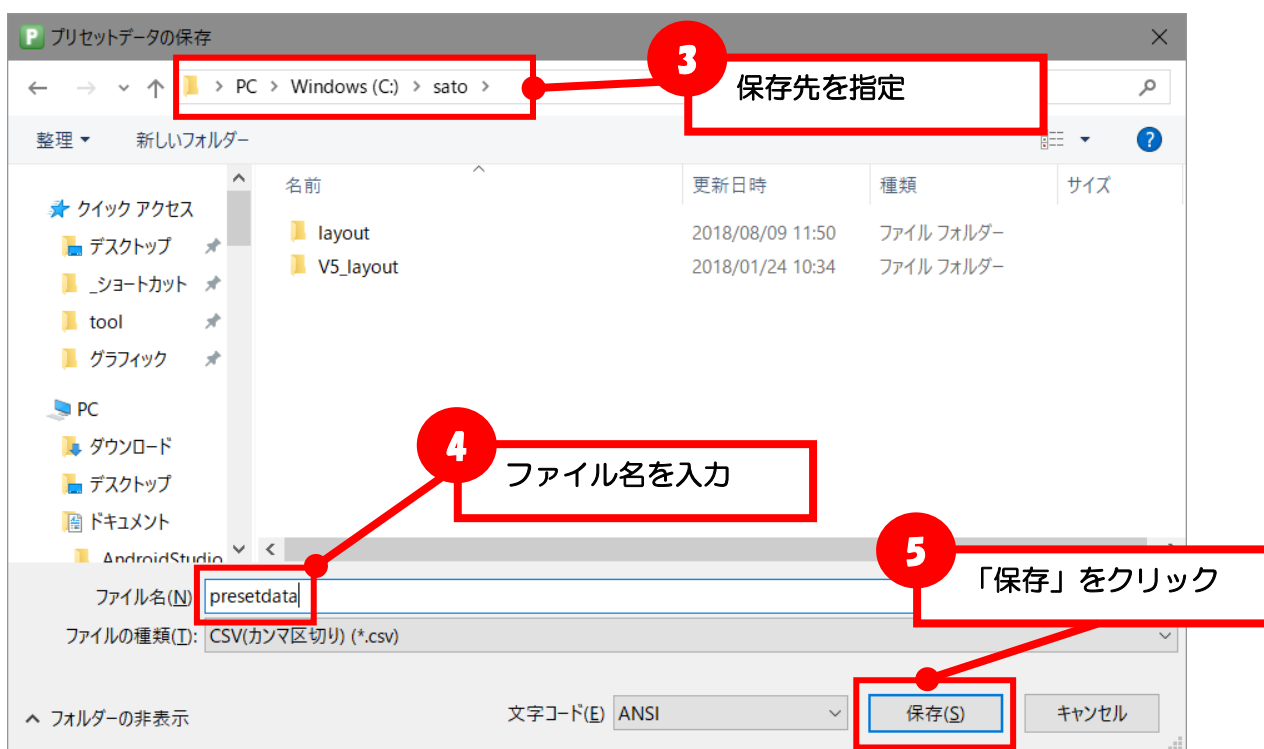
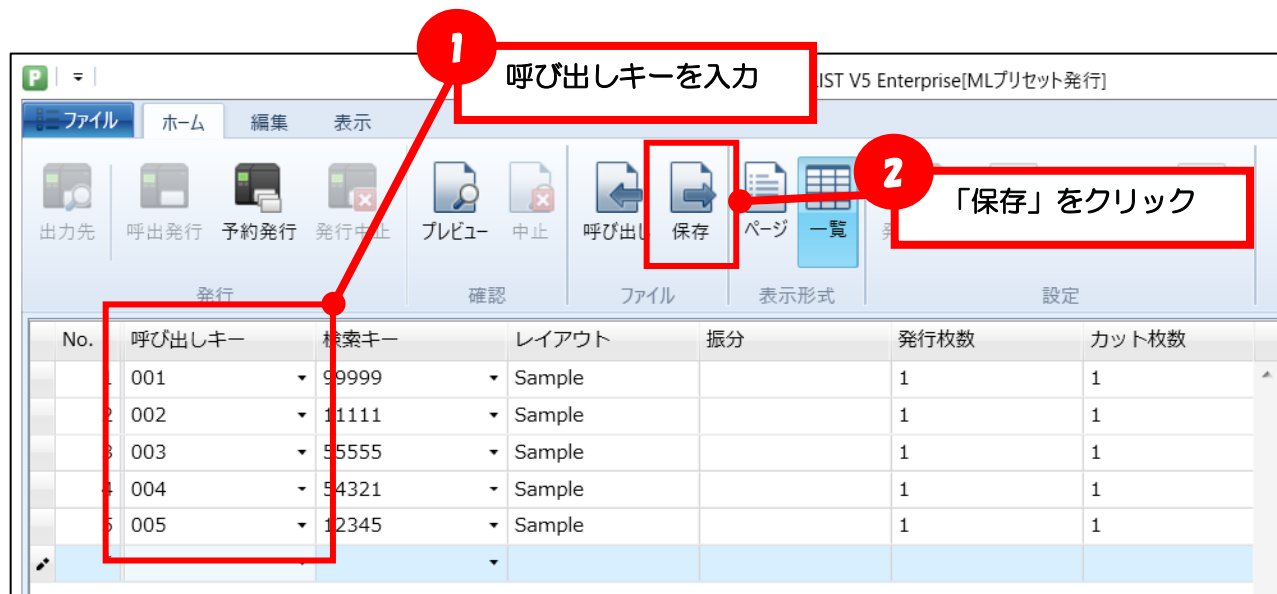


## ■複数のデータでまとめて発行する



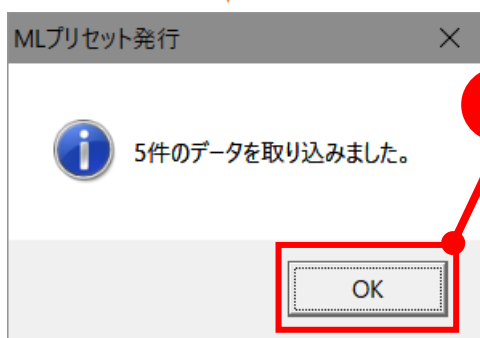
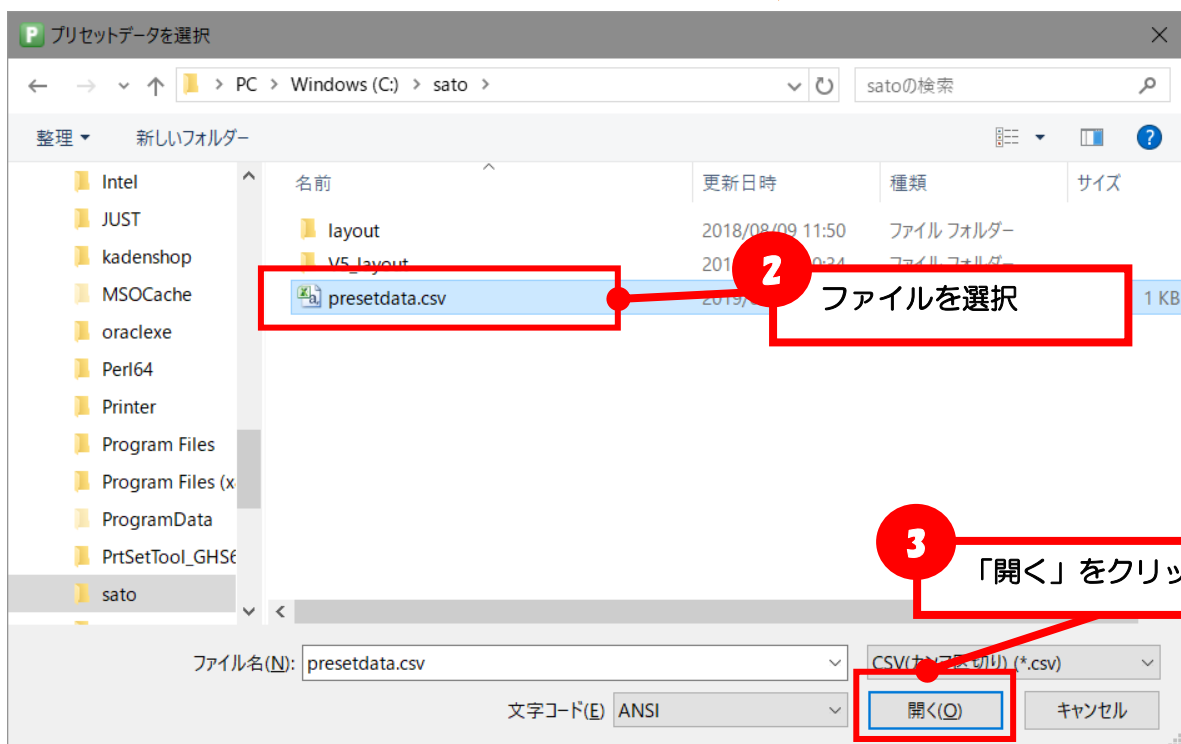
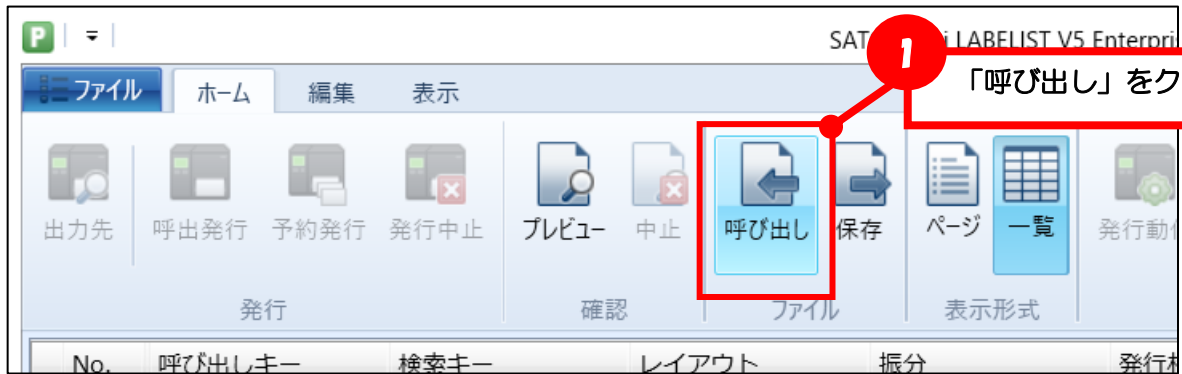


## ■ファイルにデータを保存する



呼び出しキーと検索キーが CSV 形式で保存されます。

## ■ファイルからデータを読み出す





SATO Multi LABELIST V5 Enterprise[MLプリセット発行]

ファイル ホーム 編集 表示

出力先 呼出発行 予約発行 発行中止

発行

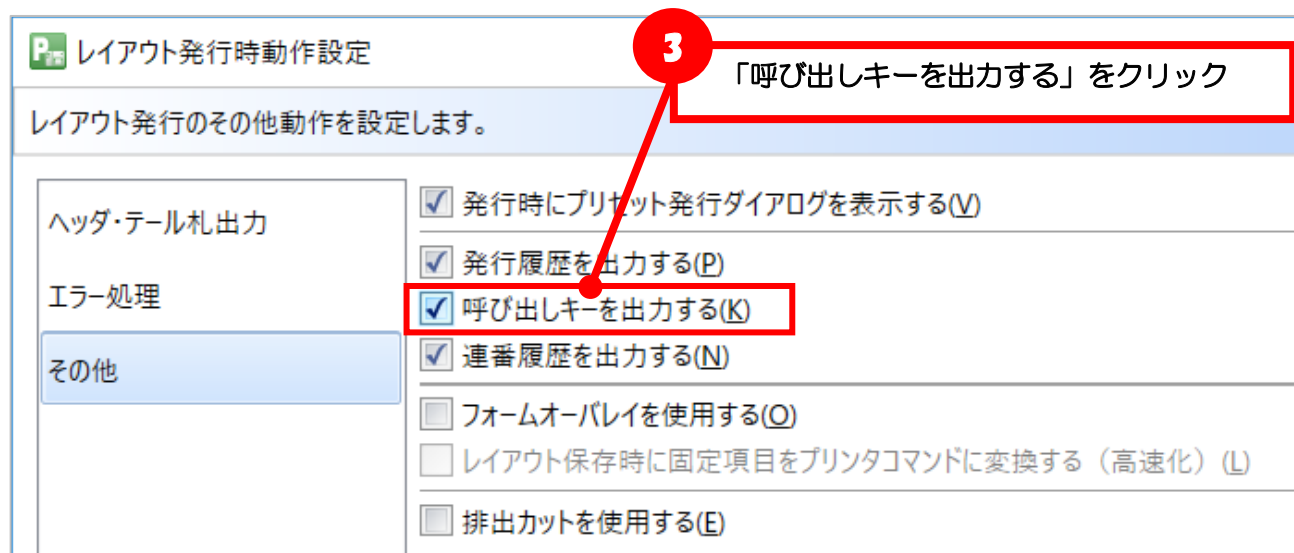
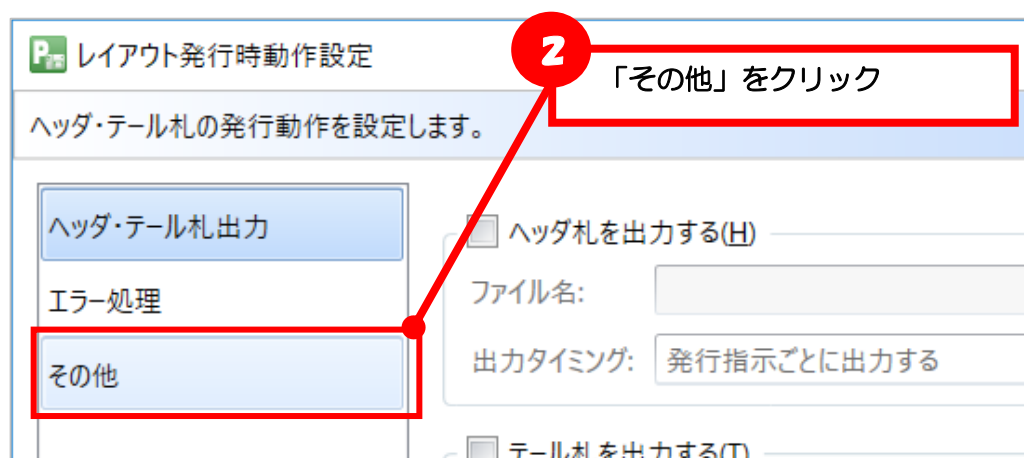
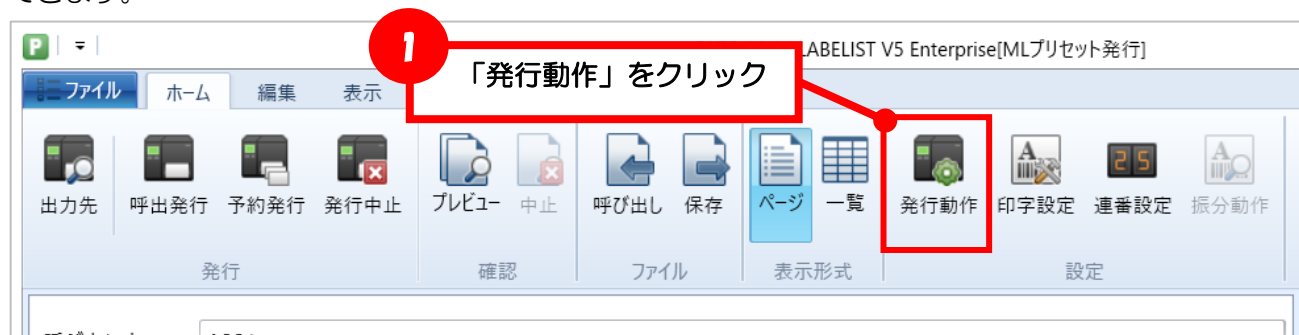
ファイルから取り込んだ呼び出しキーと検索キーでプリセットデータが呼び出されます。

No.	呼び出しキー	検索キー	レイアウト	振分	発行枚数	カット枚数
1	001	99999	Sample		1	1
2	002	11111	Sample		1	1
3	003	55555	Sample		1	1
4	004	54321	Sample		1	1
5	005	12345	Sample		1	1
*						



## ■発行履歴に「呼び出しキー」を出力する

どのプリセットデータを呼び出して発行したのか記録するために、発行履歴に「呼び出しキー」を出力できます。



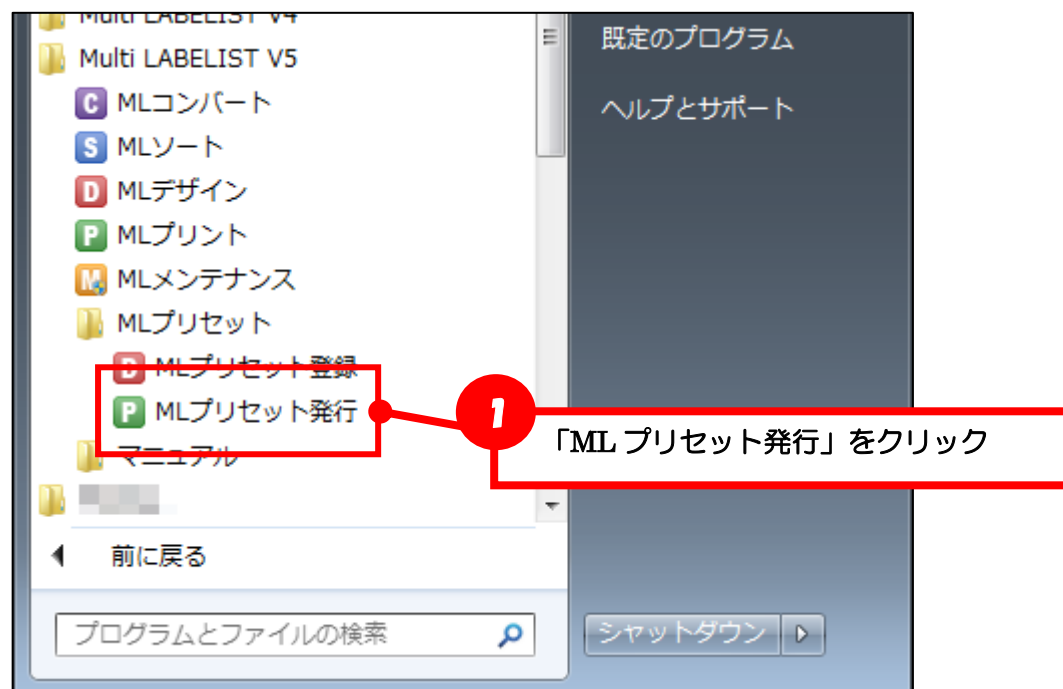
## 2-2

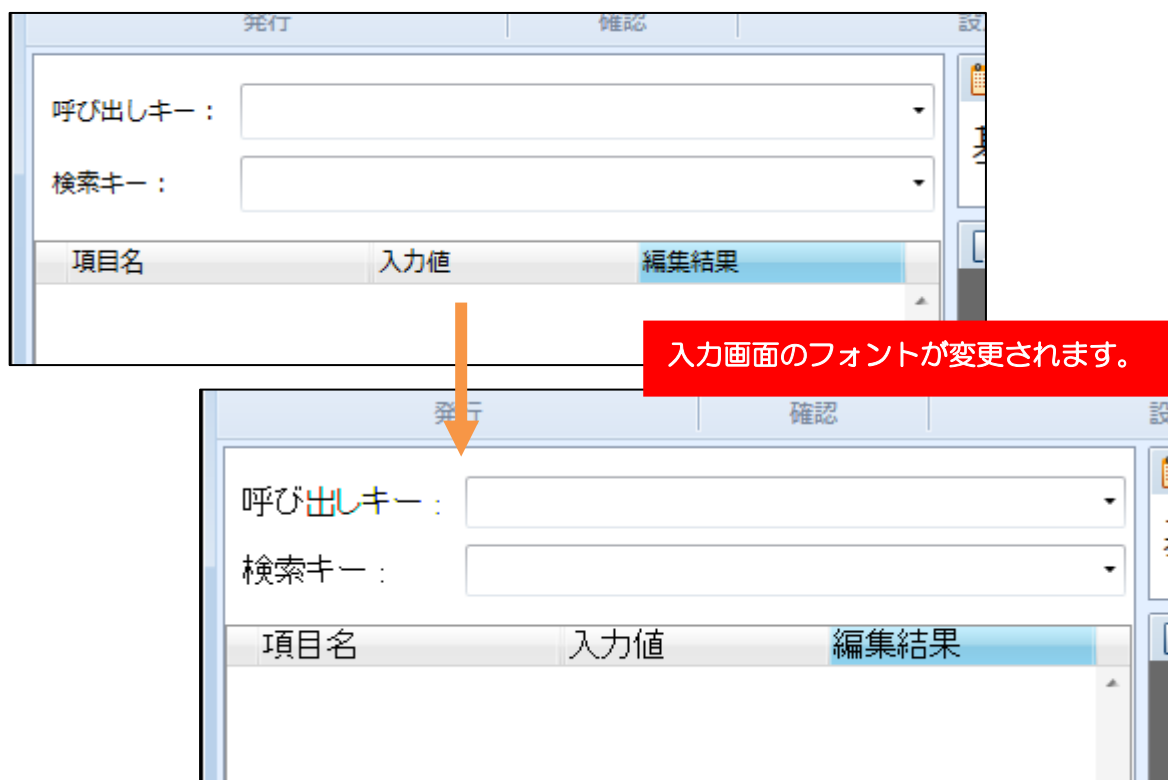
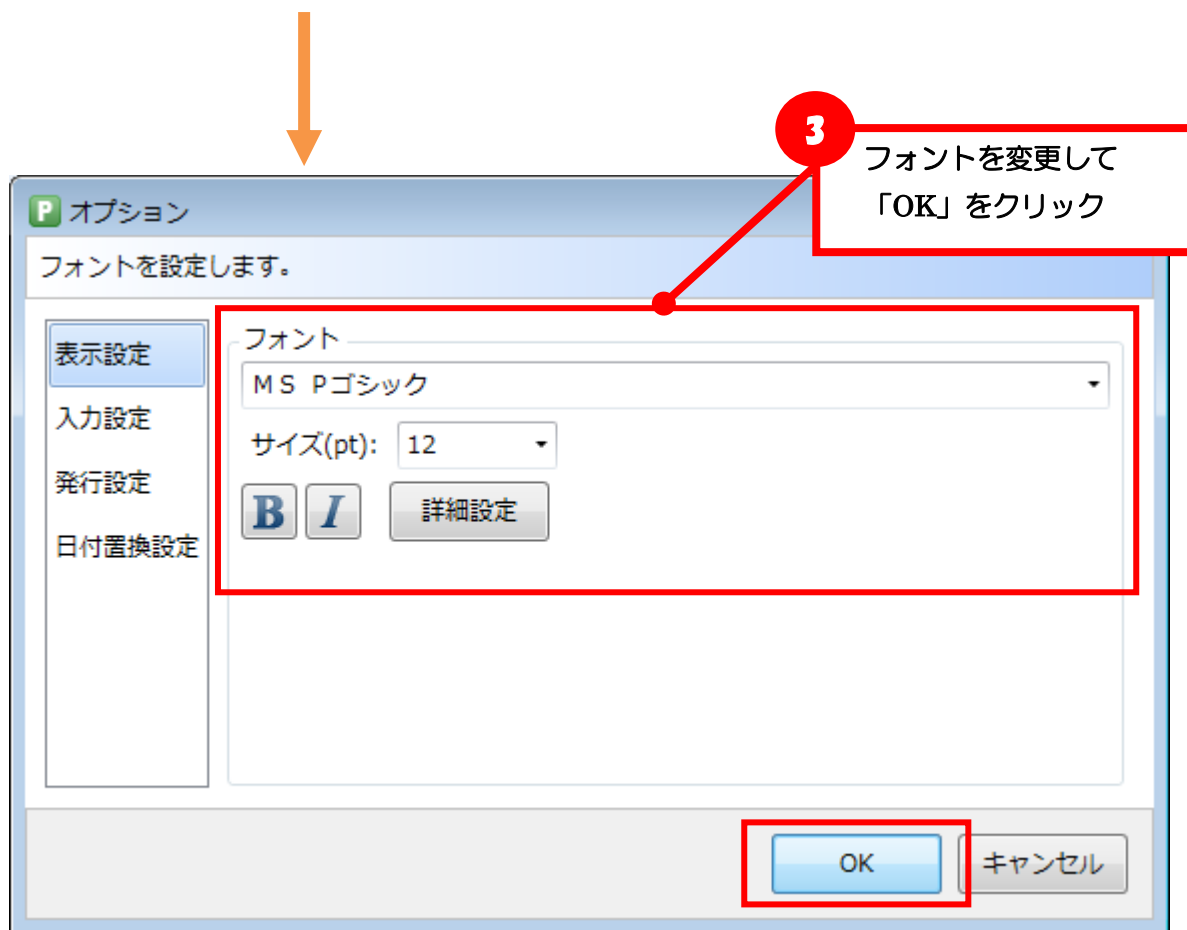
## 発行画面を設定する

■フォント ■絞込み表示 ■日付置換

## ■フォントを変更する

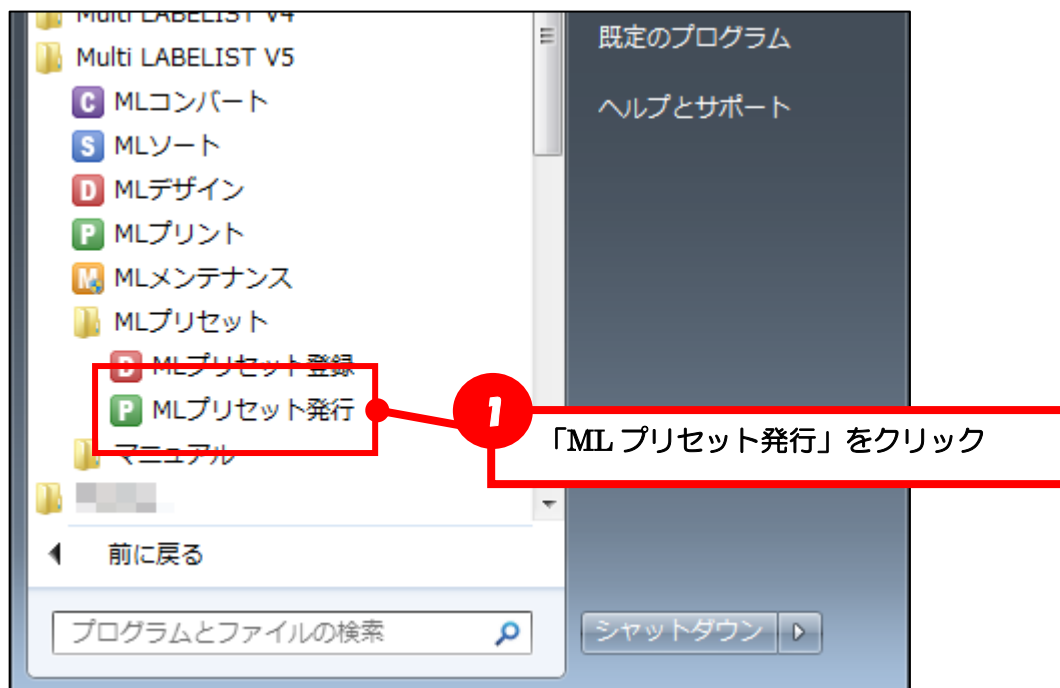
入力画面のフォントを変更することができます。

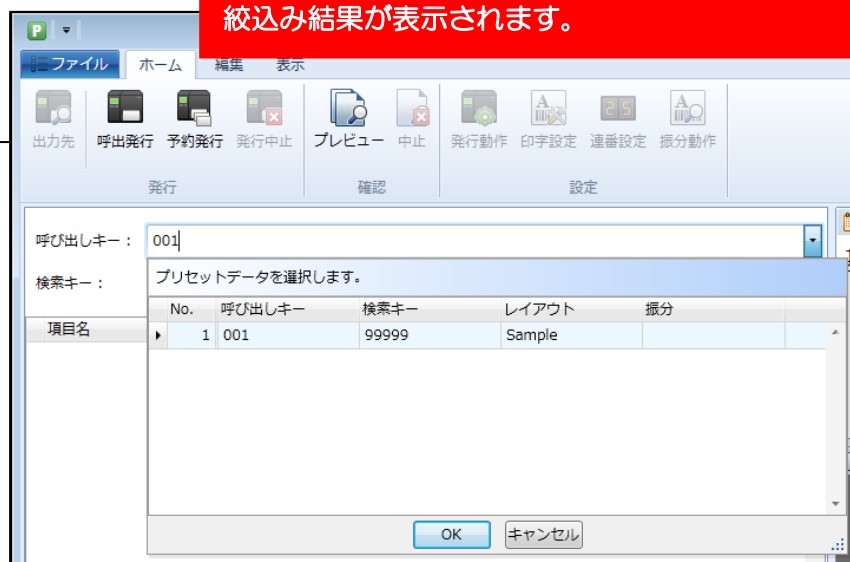
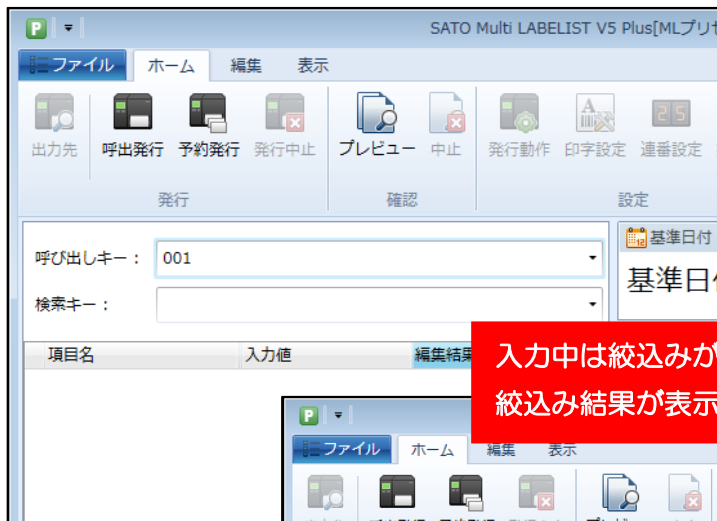
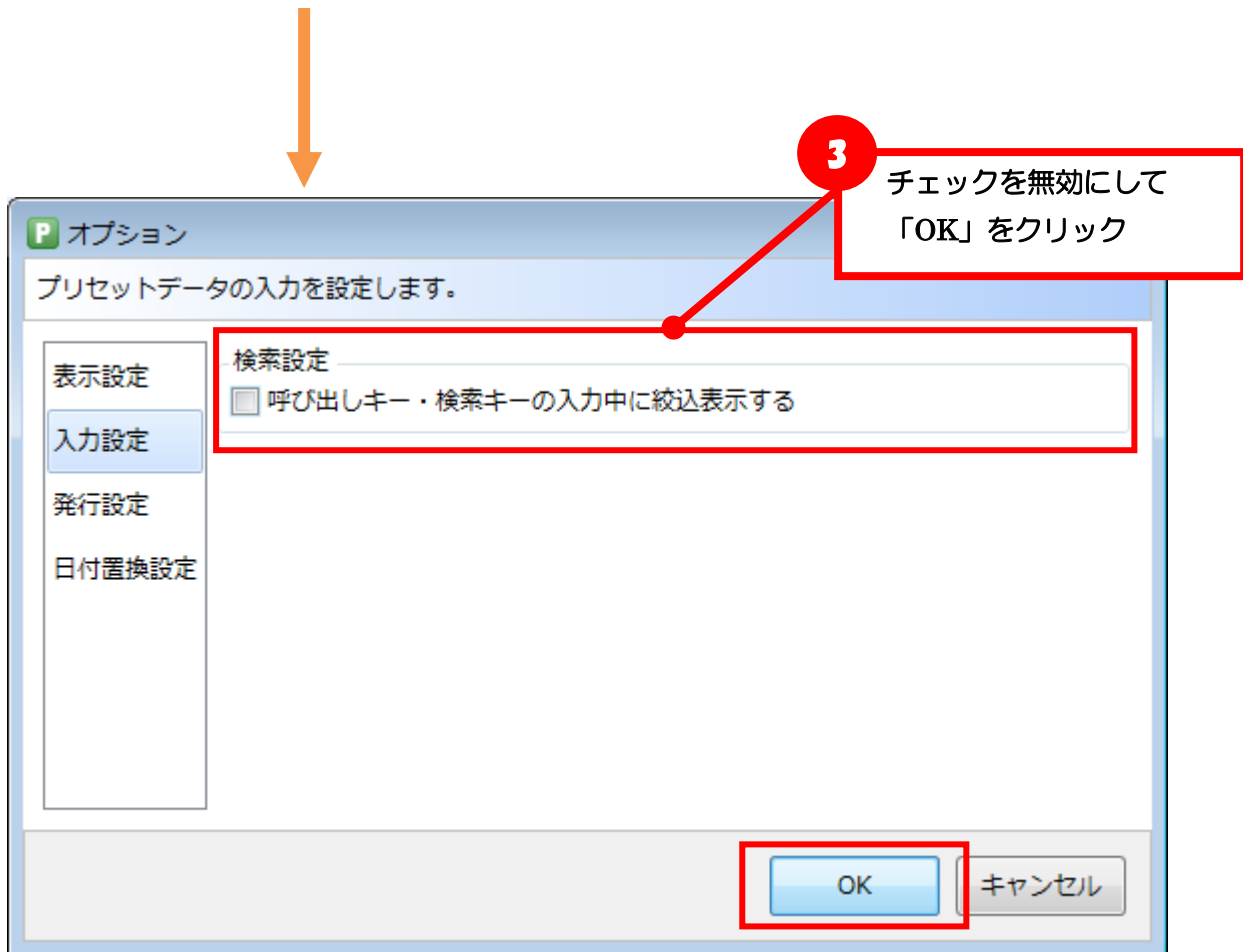




## ■絞込み表示のタイミングを変更する

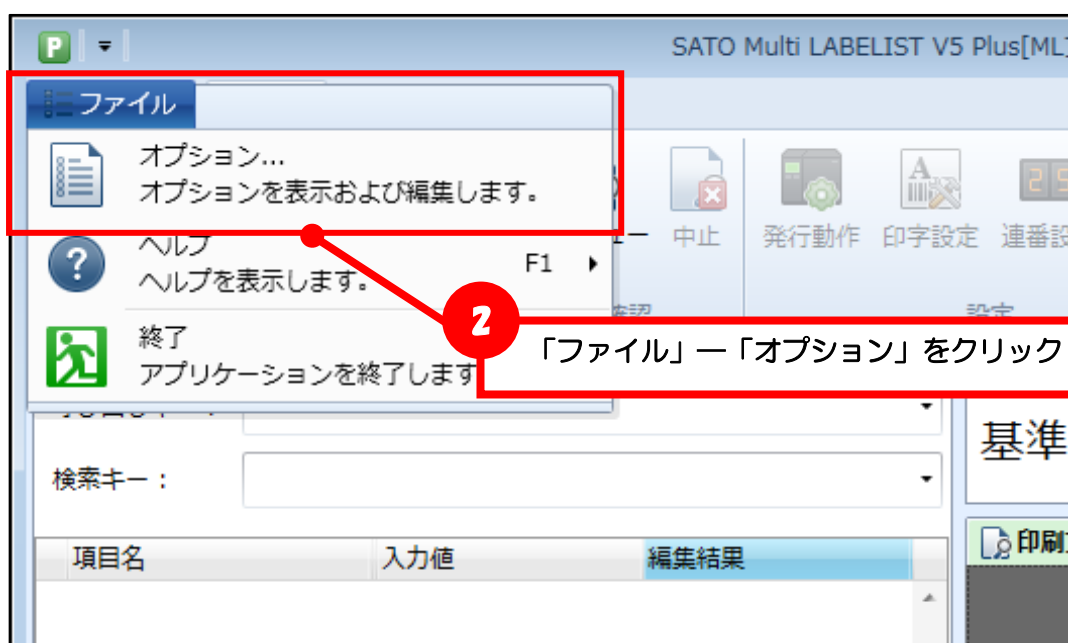
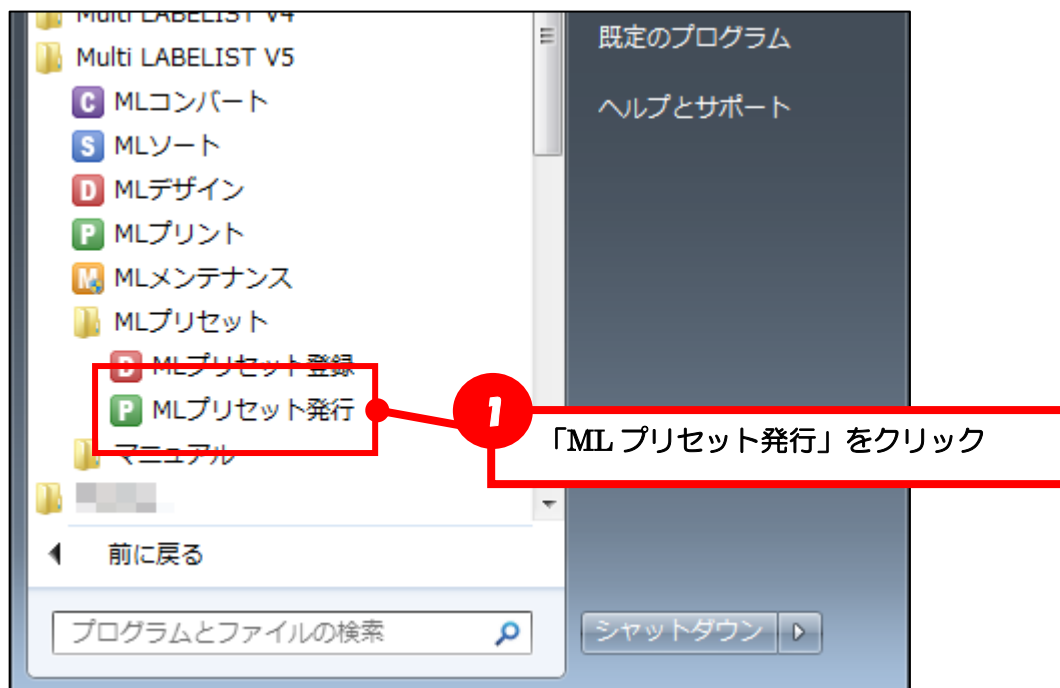
呼び出しキーや検索キーの入力中に実行される絞込み表示を、入力が確定したタイミングに変更することができます。プリセットデータが大量にあり、絞込み表示で動作が遅い場合に有効です。

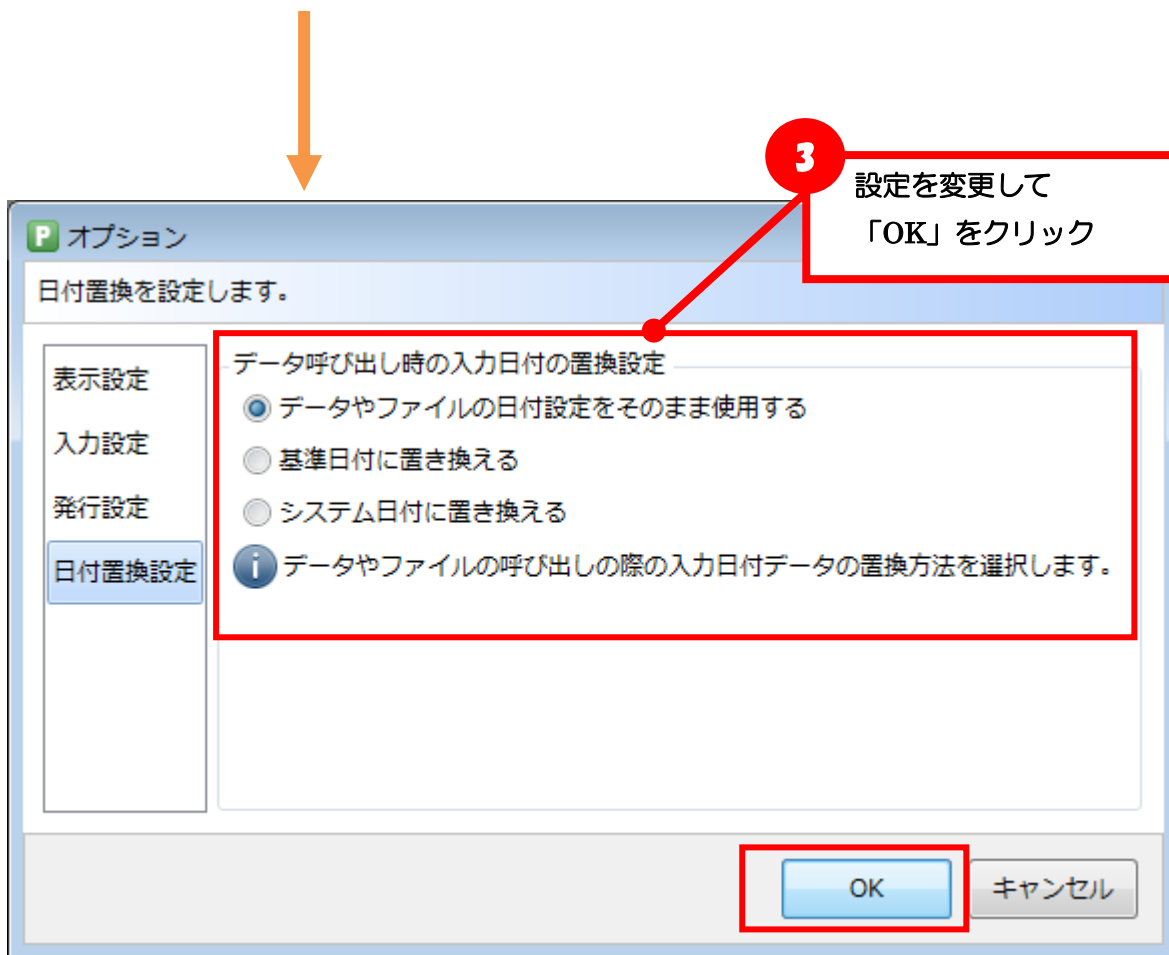




## ■日時データを置き換える

プリセットデータに登録している入力日時のデータを、呼出時に基準日付やシステム日付に置き換えることができます。

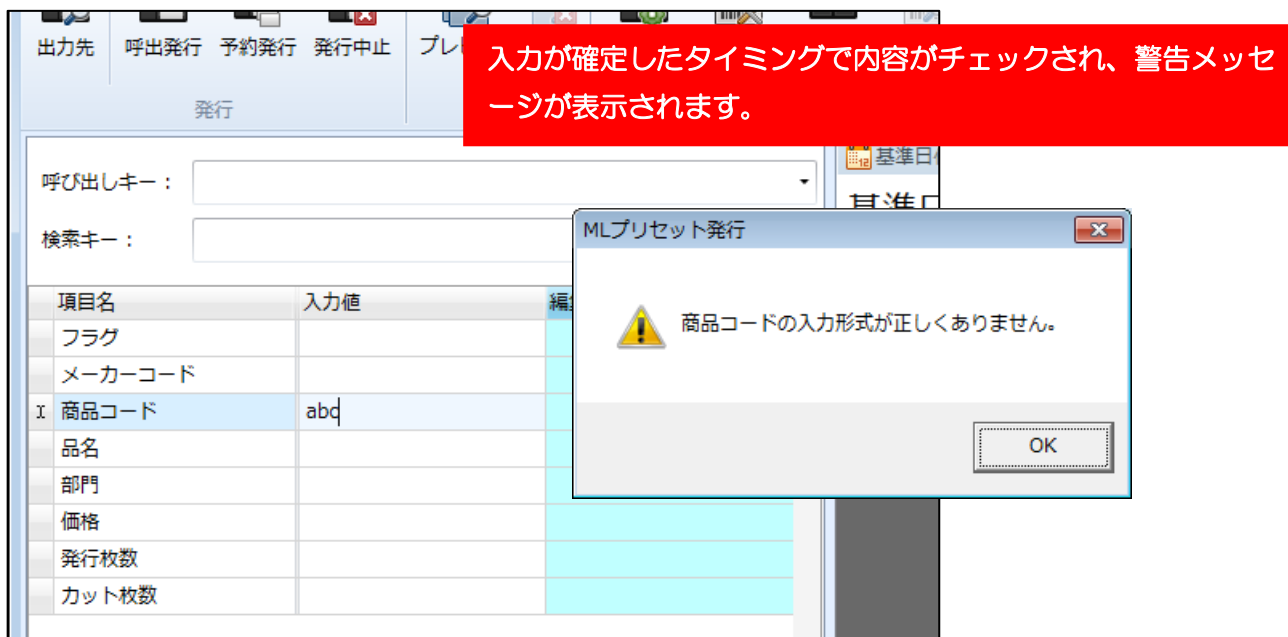




### ■入力内容をチェックする

プリセットの対象となるレイアウトファイル・振分ファイルの入力チェックを設定することで、発行時にプリセットデータの入力内容をチェックすることができます。



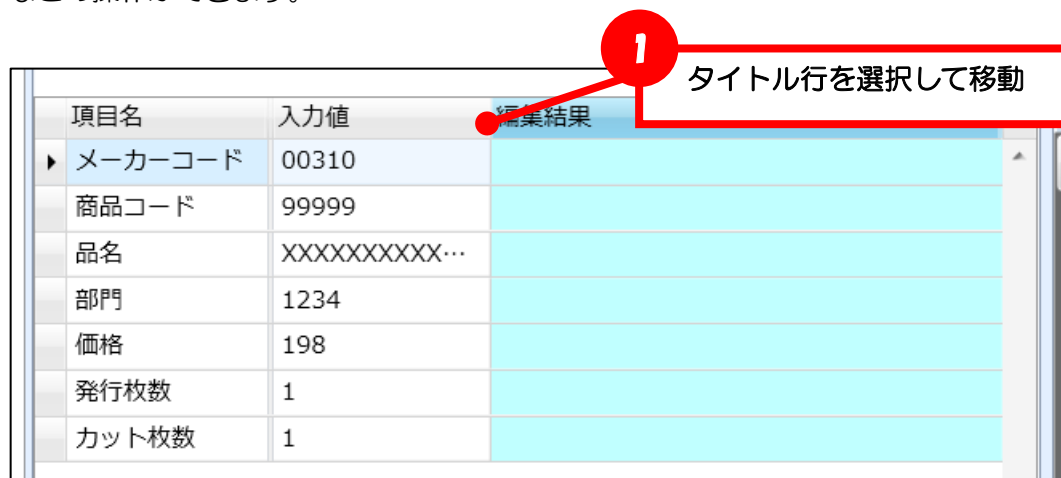





## ■入力項目の列幅を変更する

Ver.5.7.5.0 から変更した入力項目の列幅が保持されるようになりました。

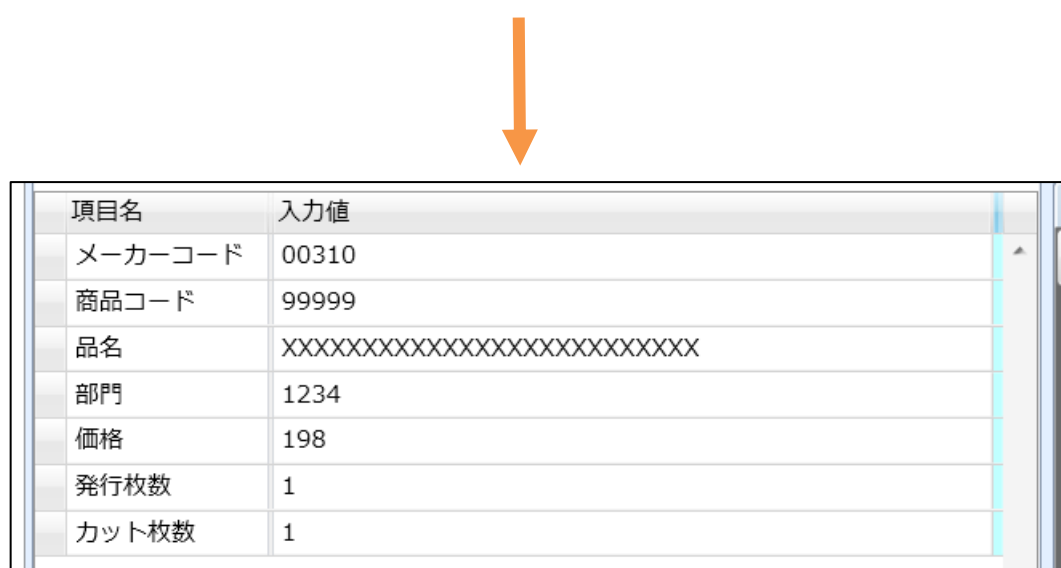
「項目名」「入力値」「編集表示」の幅を変更し、編集表示を隠す、すべての値が見えるように調整するなどの操作ができます。



項目名	入力値	編集結果
▶ メーカーコード	00310	
商品コード	99999	
品名	XXXXXXXXXXXX...	
部門	1234	
価格	198	
発行枚数	1	
カット枚数	1	



項目名	入力値	編集結果
メーカーコード	00310	
商品コード	99999	
品名	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	
部門	1234	
価格	198	
発行枚数	1	
カット枚数	1	



項目名	入力値
メーカーコード	00310
商品コード	99999
品名	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
部門	1234
価格	198
発行枚数	1
カット枚数	1

## 第3章

# プリセット データ移行

**3-1****プリセットデータを移行する**

■バックアップ ■データ移行

**■プリセットデータを移行する**

1 台のP Cで作成したプリセット発行環境を、別のP Cに移したい場合は手動でデータの保存および移行先での復元を行う必要があります。ファイルをコピーするだけでは移行先で発行できるようにならないため、その手順を説明します。

- 1.[プリセットデータのバックアップ](#)
- 2.[プリセットデータの移行](#)
- 3.[プリセットデータの登録](#)

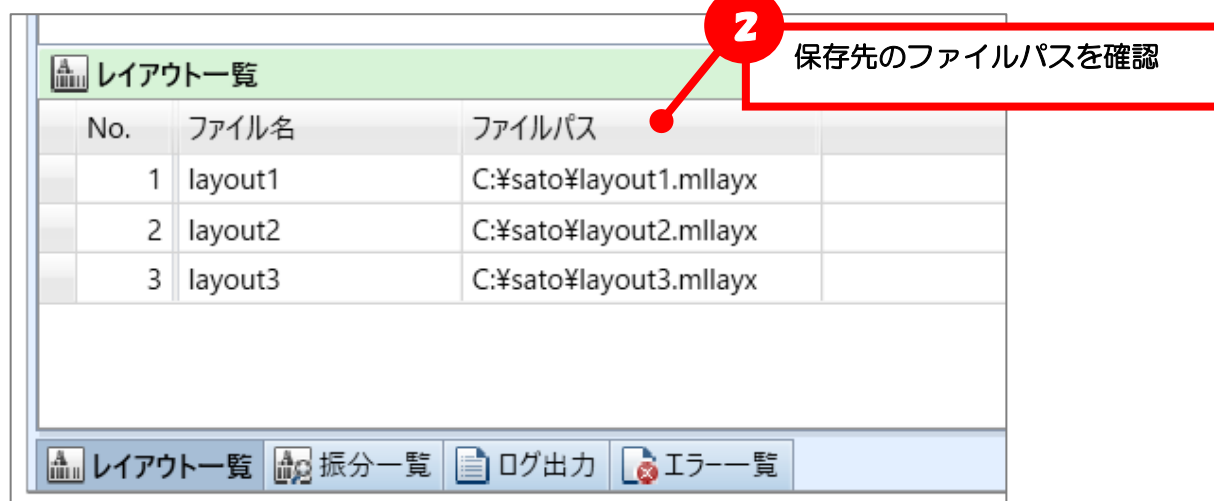
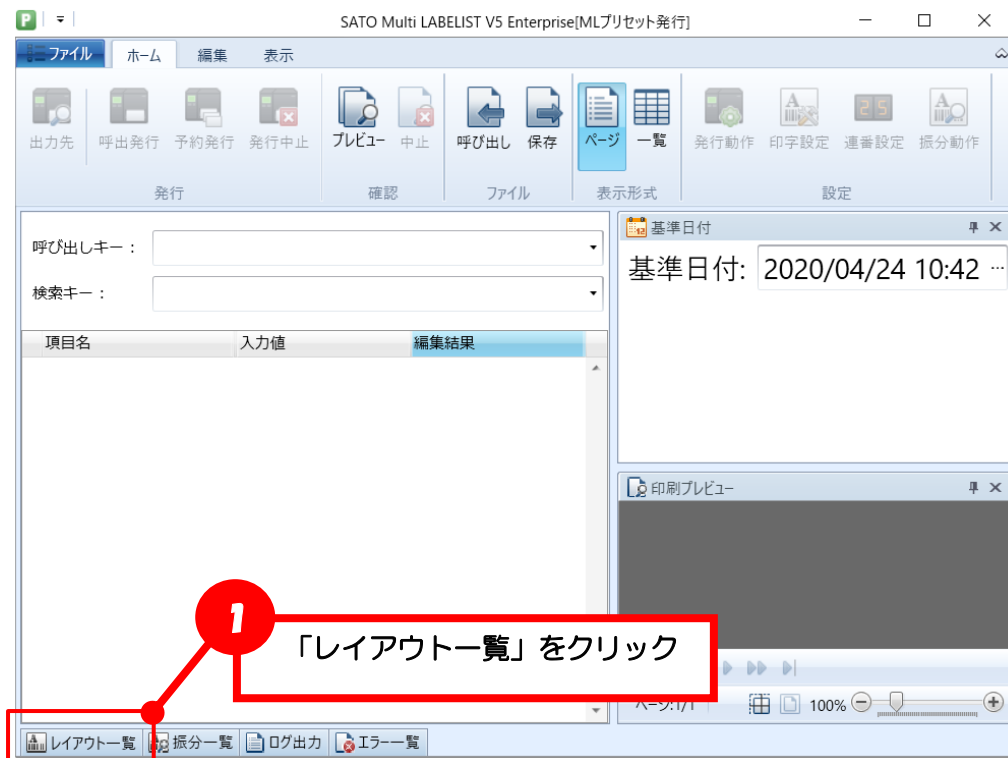
## 3-2

## プリセットデータのバックアップを取る

## ■バックアップ

## ■プリセット発行で利用しているレイアウトを確認する

プリセット発行で利用しているレイアウトファイルは、ML プリセット発行のレイアウト一覧ウィンドウで確認することができます。

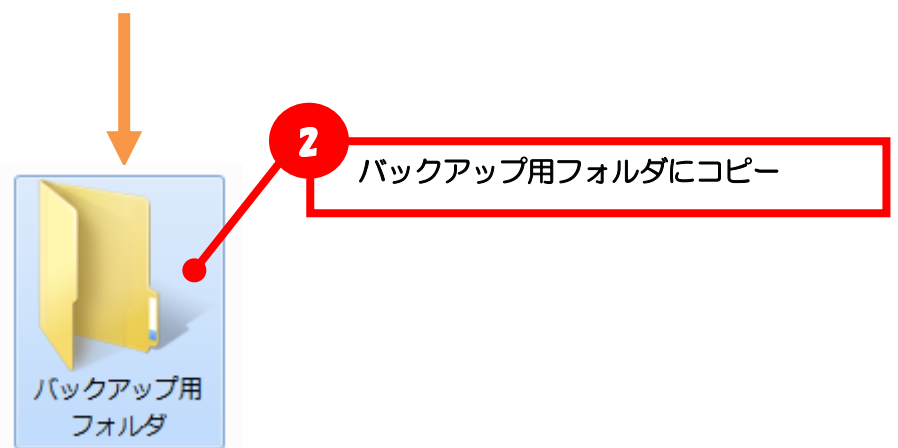
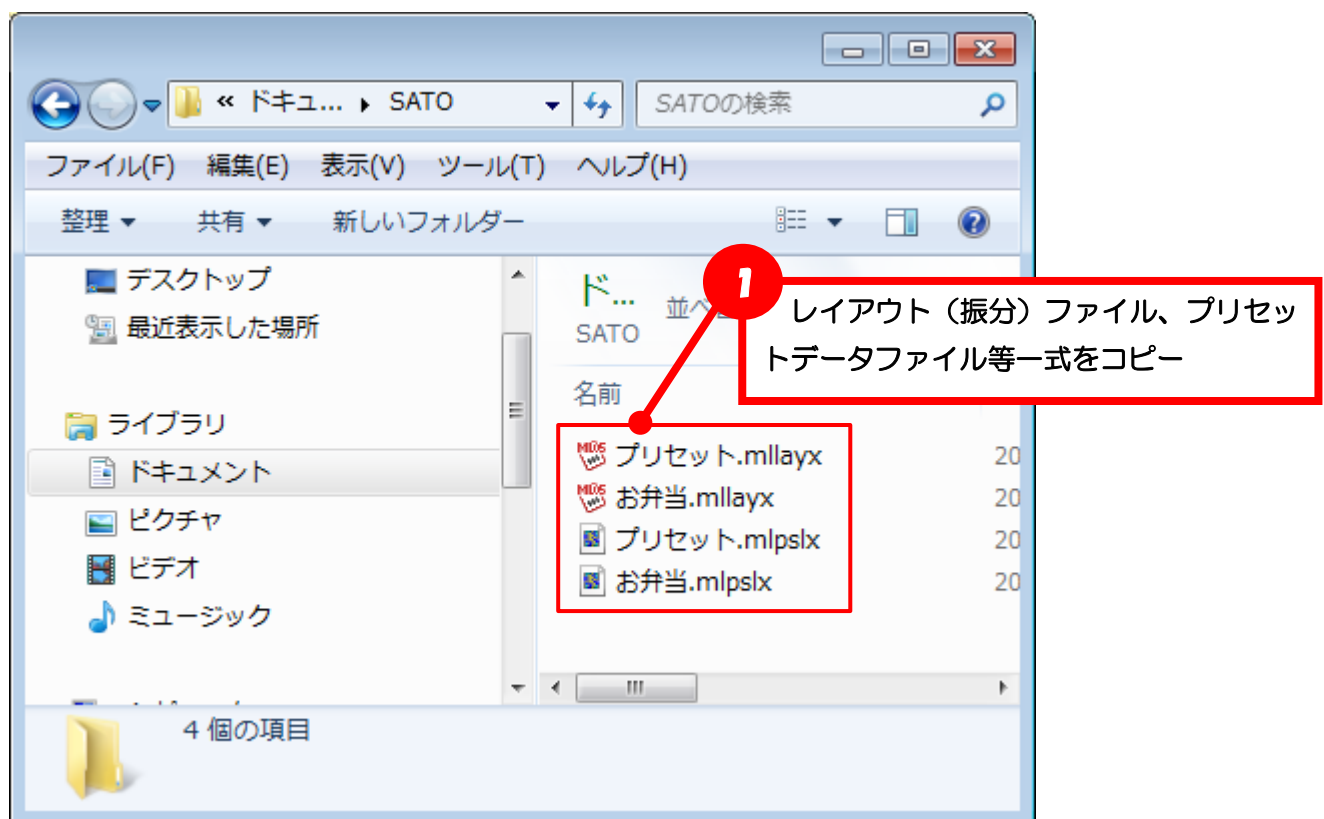


## ■プリセットデータのバックアップを取る（データの保存）

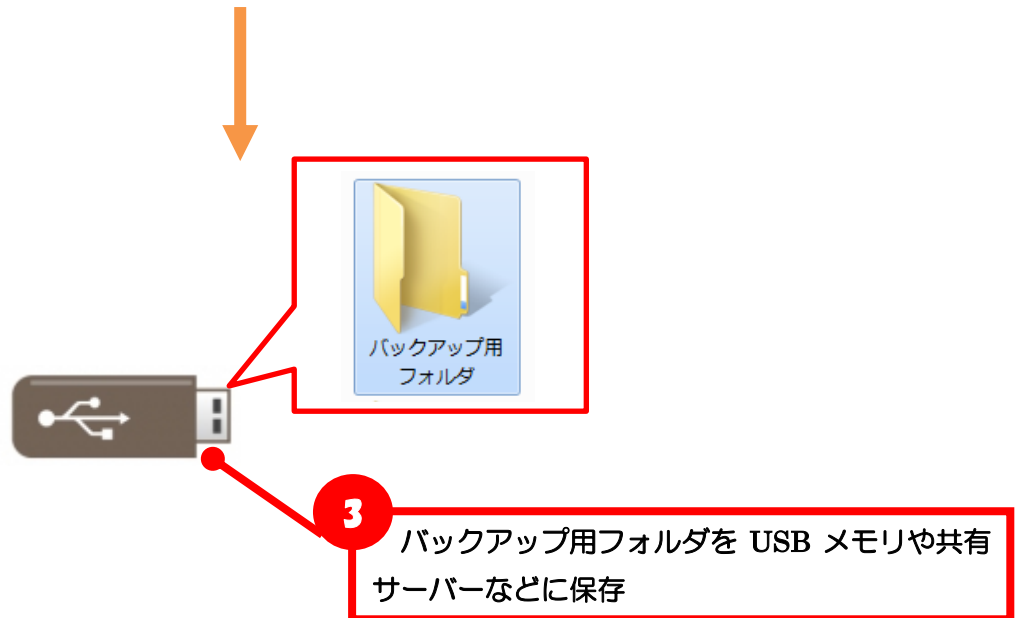
プリセットデータを移行するには、以下のファイルをバックアップする必要があります。

ファイル名	場所
レイアウトファイル (*.mllayx) / 振分ファイル (*.mlidenx)	<a href="#">ユーザが保存した任意の場所</a>
プリセットデータファイル (*.mlpslx) / 振分用プリセットデータファイル (*.mlpsfx)	対になるレイアウト（振分）ファイルの保存場所と同一

※グローバルファイルなどを使用している場合は、それらのファイルも一式コピーする必要があります。



複数の場所に保存されている場合は、全てのファイルをバックアップ用フォルダにコピーします。

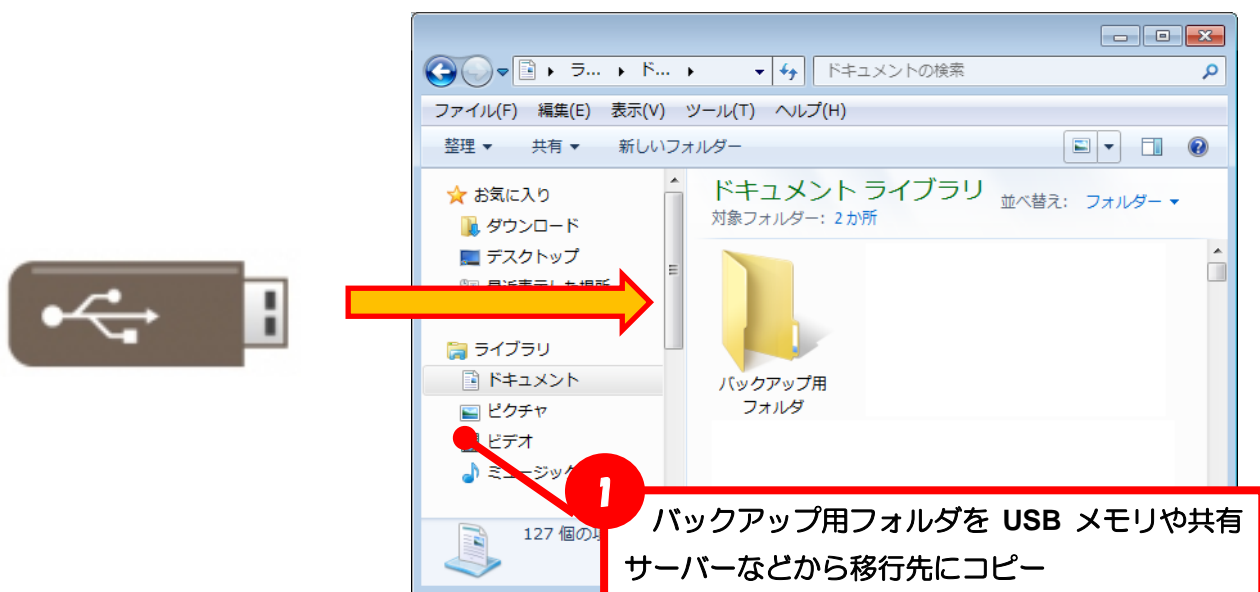


## 3-3

## プリセットデータを移行先に配置、登録する

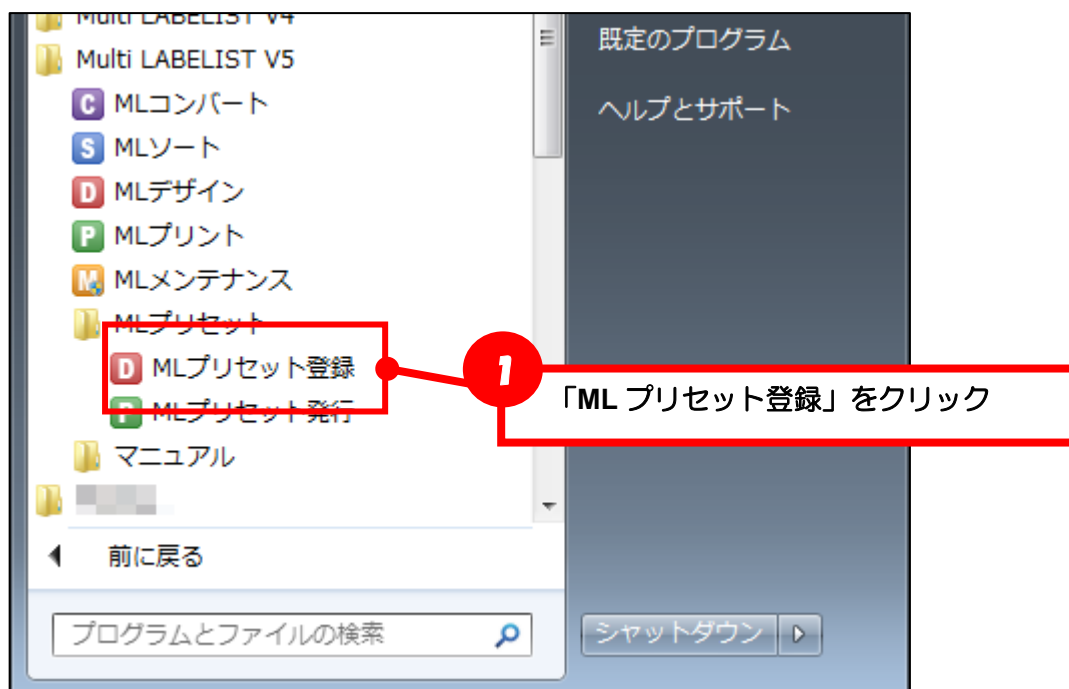
■データ移行 ■データ登録

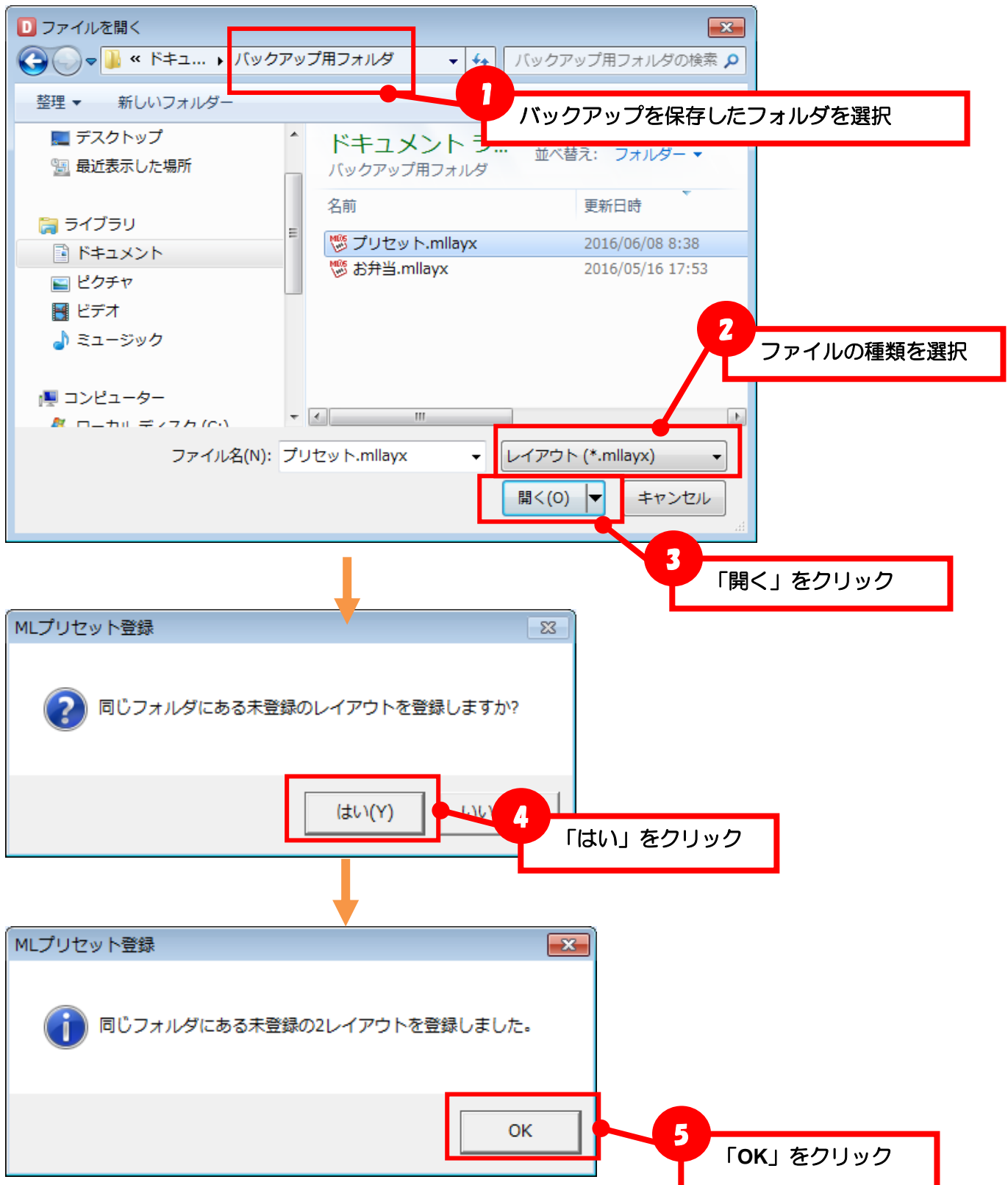
## ■プリセットデータを移行先に配置する（データの復元）



## ■プリセットデータを登録する

移行先のプリセット登録画面で、レイアウト及びプリセットデータを読み込みます。





バックアップしたフォルダ内にある全てのレイアウト、プリセット情報が移行先 PC で登録されます。ただし、下位フォルダにあるデータは登録されないため、別途下位フォルダを指定し登録作業を行ってください。（複数のフォルダにレイアウト、プリセット情報がある場合は、フォルダ毎に登録作業を行ってください。



## 第4章

# MLV4 からの コンバート

## 4-1

## プリセットデータをコンバートする

## ■コンバート

## ■プリセットデータを確認する

プリセットデータをコンバートするには、以下のファイルが存在することを確認してください。

MLV4のPRO互換プリセット登録・発行はMLV5では対応していません。弊社販売店までご相談ください。

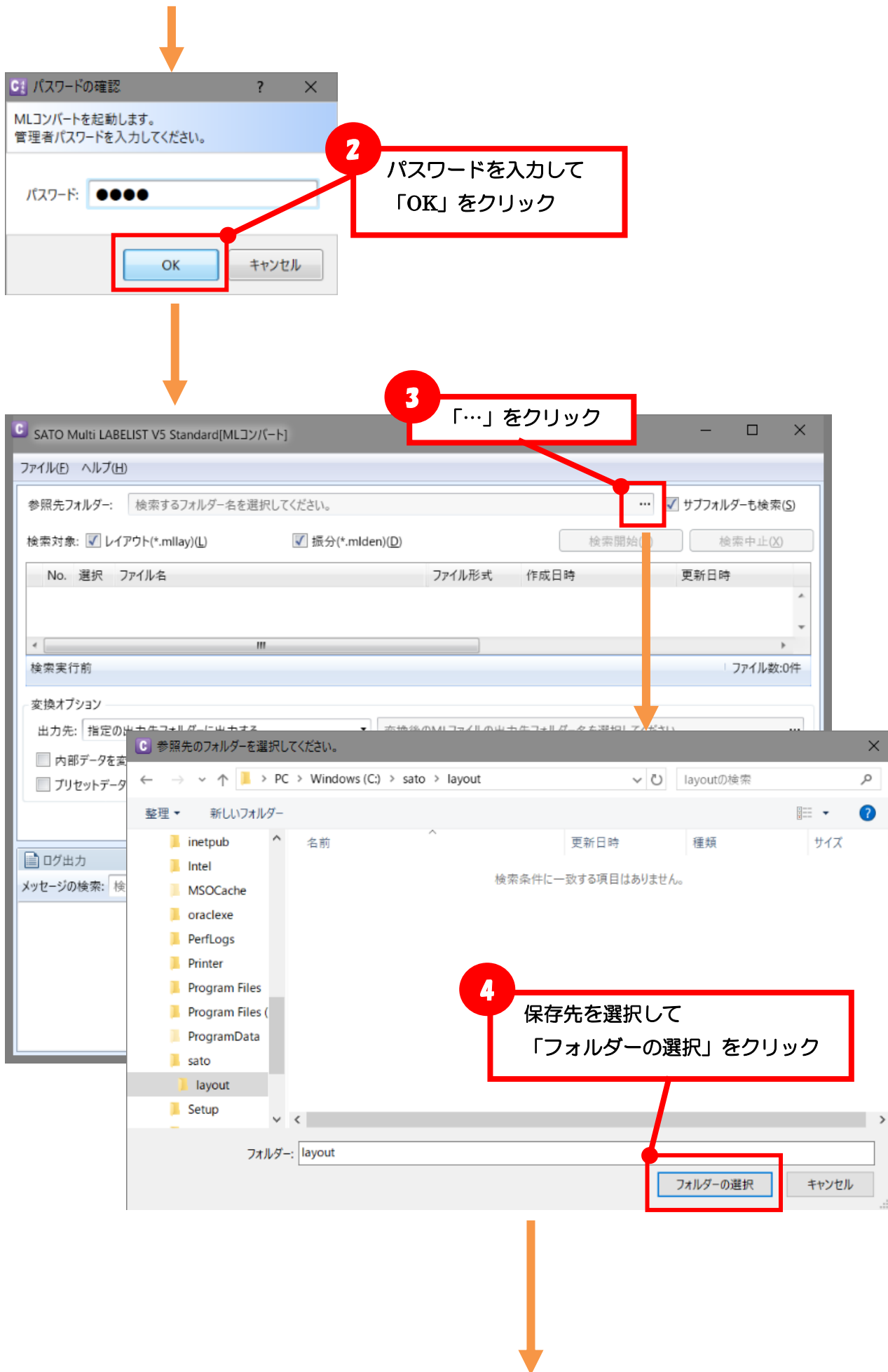
ファイル名	場所
レイアウトファイル (*.mllay) / 振分ファイル (*.mliden)	ユーザが保存した任意の場所
プリセットデータファイル (*.mlpsl) / 振分用プリセットデータファイル (*.mlpsf)	対になるレイアウト（振分）ファイルの保存場所と同一

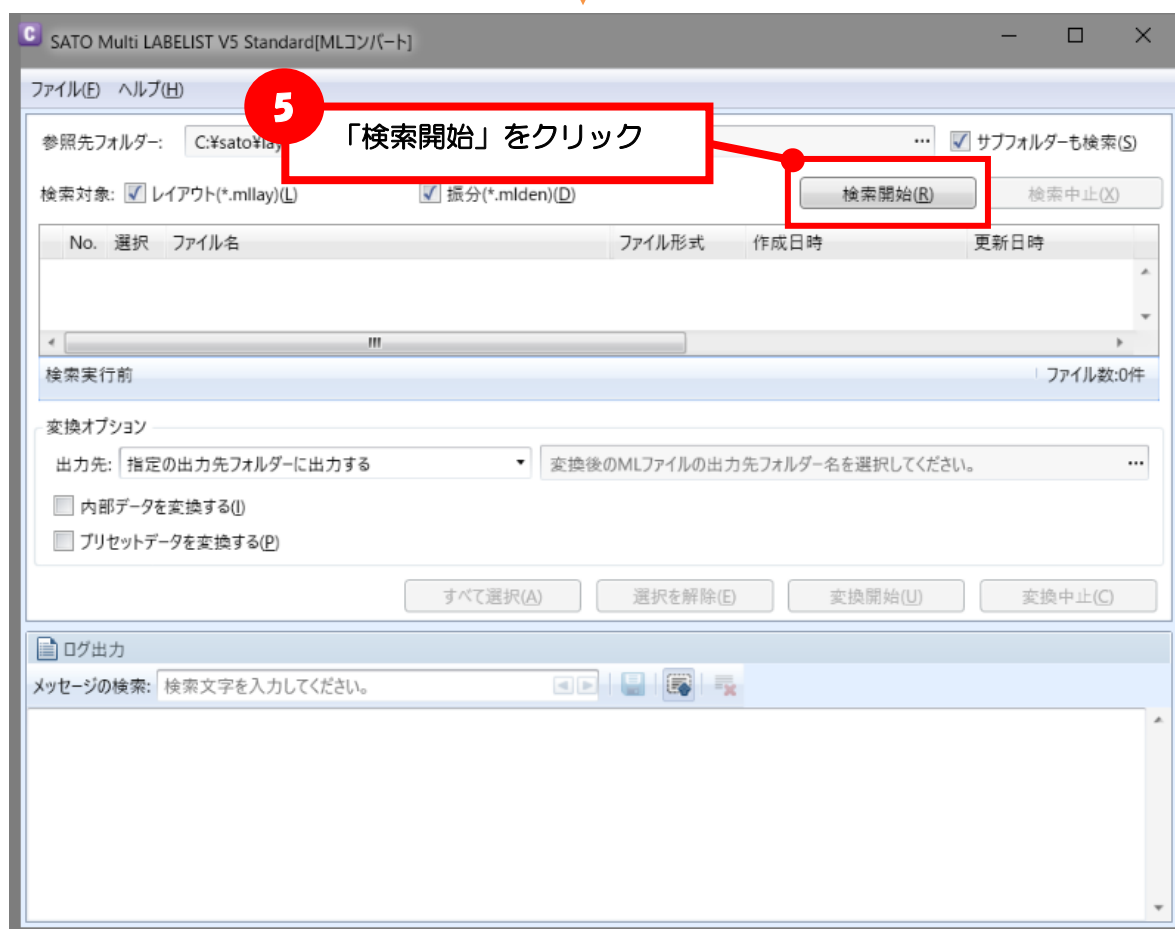
※グローバルファイルなどを使用している場合は、それらのファイルも必要です。

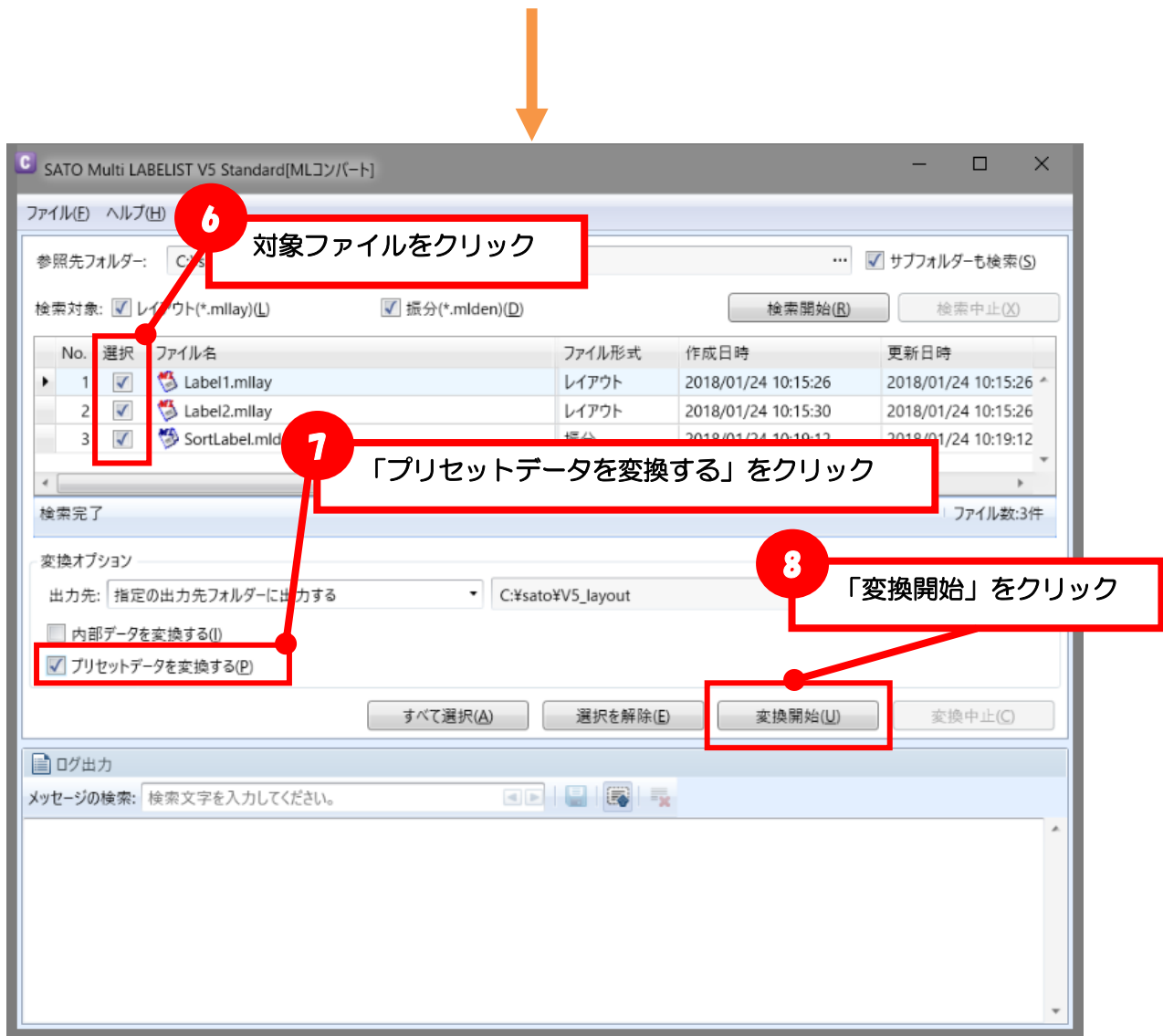
## ■プリセットデータをコンバートする



「MLコンバート」をクリック







変換が完了すると、MLV5 で利用するファイルが生成されます。

レイアウトファイル (\*.mllayx)、振分ファイル (\*.mldenx)、プリセットデータファイル (\*.mlpslx)、振分用プリセットデータファイル (\*.mlpsfx)

